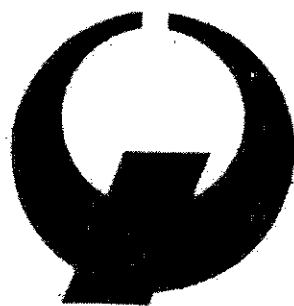


消 防 年 報

平成 1 9 年



名護市消防本部

ま え が き

この年報は、平成19年中における本市の消防事情を収録（一部は、過去の推移を収録）したもので、消防行政の運営の方針とするとともに消防の状況を広く市民に紹介するため編集したものです。

なお、この年報の統計資料は、原則として暦年単位で表していますが、表中特に年月日を明示したものは、その時点での状況であります。

平成20年3月1日

名 護 市 消 防 本 部

名護市章



名護市の頭文字「ナ」を飛び立つ鳩に形どり名護市の永遠の平和と限りない飛躍を象徴しています。

あおみどりの市章の色は、自然の環の中で豊かな人間性をやしなう市民の願いを表しています。

昭和47年8月1日

市制2周年を記念して制定

名護市民憲章

沖縄の北部に住む私たちは、名護市民としての自覚と誇りを持ち、恵まれた自然の中で人間性豊かな市民となるため、この憲章を定めます。

私たち名護市民は、人間を尊び、すべてに広い心と豊かな愛情で接します。

私たち名護市民は、自然を愛し、文化財を大切にします。

私たち名護市民は、いたわりあって健康な生活を築きます。

私たち名護市民は、きまりを守り、社会を明るくします。

私たち名護市民は、伸びゆく力を育て、未来へ前進します。

昭和48年8月1日 市制3周年を記念して制定

目 次

まえがき

市民憲章

位置・消防の歩み・市勢

位置	-----1
消防の歩み	-----2
歴代消防長・消防団長	-----8
名護市の人口、面積、世帯数	-----9
各管内別字数、人口、世帯数	-----9
市の予算に占める消防費の割合	-----9

組織及び機構

消防本部・消防署・出張所・消防団の名称・位置・機構	-----11
事務分掌	-----12
消防庁舎現況（消防本部・署・所）	-----13

総務関係

(1) 消防本部（署）に関すること

消防職員の定員及び実数	-----15
消防職員の勤務配置状況	-----15
消防職員の年齢調べ	-----15
消防職員の勤務年数調べ	-----15
消防職員の教養状況	-----16
消防職員特殊技能資格取得状況	-----17

(2) 消防団に関すること

消防団員の定員及び実数	-----18
消防団員の報酬及び費用弁償	-----18
分団別人員	-----18
消防団員年齢調べ	-----19
消防団員勤続年数調べ	-----19
消防団所有機械	-----20
現有消防車等性能及び配置一覧（消防団）	-----21
消防ポンプ格納庫（消防団配備）	-----22

予算

平成19年度消防費歳出予算	-----23
---------------	---------

その他

平成19年主要行事（消防本部・署・消防団）	-----24
消防力の現勢	-----25

予防・指導関係

(1) 火災統計に関すること

平成19年火災概況調べ	-----27
平成19年用途別火災原因件数	-----27
用途別月別発生状況	-----27
月別火災原因数	-----28
管内別、月別火災発生状況（件数）	-----28
管内別、月別火災損害額	-----28
月別火災件数・損害額	-----29
平成19年火災原因の順位と損害額	-----29

平成19年月別、曜日別、時間別火災発生件数-----	30
年別火災発生概要-----	30
過去10年間の火災状況-----	31
(2) 予防統計に関すること	
防火管理者選任、消防計画届出、自衛消防訓練状況----	32
防火映写会実施状況-----	33
建築同意申請処理状況-----	34
年別、月別建築同意件数-----	34
地域別建築同意処理件数-----	34
防火対象物件数-----	35
中高層建物(4階以上)の現況表-----	36
防火対象物の立入検査数-----	37
工事整備対象設備等着工届出件数-----	38
消防用設備等(特殊消防用設備等)設置届出件数-----	39
消防用設備等点検結果報告書用途別件数-----	40
火災予防条例等に基づく各種届出状況-----	41
危険物製造所等の施設状況調べ-----	42
危険物製造所等地域別施設状況調べ-----	42
危険物許認可等事務処理状況調べ-----	43
危険物製造所等指定数量別類別調べ-----	44
類別危険物製造所等調べ-----	44
屋外タンク貯蔵所の容量別数調べ-----	45
製造所等に対する立入検査の状況調べ-----	45
危険物関係事務手数料収入状況-----	46
少量危険物等の地域別設置状況調べ-----	46

警防関係

(1) 警防統計に関すること	
月別、年間別平均気象調べ-----	47
警防出場状況-----	48
警防訓練実施状況-----	49
水の使用状況(消火栓、防火水槽)-----	50
消防水利設置状況-----	51
現有消防車性能及び配置一覧(消防署)-----	52
救助出場及び活動状況-----	53
救助活動用資機材等の保有状況-----	54
(2) 救急統計に関すること	
平成19年(普通・上級)救命講習会-----	55
平成19年救急法講習会-----	56
平成19年救急月報総括表-----	57
病院別搬送人員-----	58
曜日別出場件数-----	58
覚知別出場件数-----	58
事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員-----	59
救急出場件数及び搬送人員-----	60
救急出場延車両台数-----	60
救急出場延隊員数-----	60
地域別出場件数-----	61
年別出場件数、搬送人員、出場隊員数-----	62

その他

超短波無線通信系統図-----	63
-----------------	----

位置・消防の歩み・市勢

位 置

名護市は、昭和45年8月1日を期し、旧名護町、羽地村、久志村、屋我地村、屋部村が合併し市制を施いたものである。

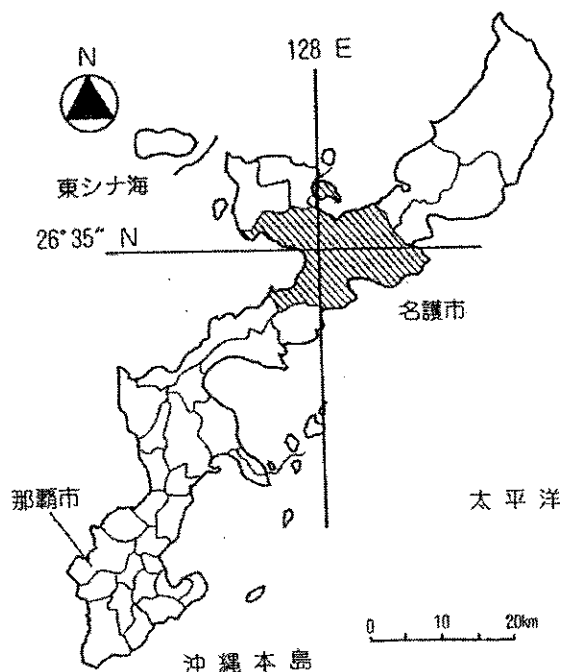
合併の中心となった名護は600年の歴史を持つ古い町で、名護城(なんぐすく)をその発祥とし、名護間切りとして古くから北部の中心地であった。明治41年特別町村制の施行により名護村となり、大正13年町に昇格した。屋部村は昭和21年に名護町から分離独立した村である。

羽地村は、古くは国頭と名護の中継地として栄え、17村を有する広大な間切りで早くから水田開拓が進み、北部における米どころであった。特別町村制施行後は羽地村となり、昭和21年屋我地村が分離独立した。

久志は1674年金武間切りの一部と名護間切りから東側一帯の12町村を割り久志間切りを創設した。明治41年久志村となり、大正12年有銘以北が分離して東村となった。

このように旧5町村は歴史的にも深いつながりがあり、政治、経済、文化などあらゆる面で共通していた。この5町村が昭和31年の市町村合併促進法の立法化を契機として合併気運が盛り上がり10年余の歳月を費やして合併、沖縄県下9番目の市となった。

位 置 図



消 防 の 歩 み

- 明治40年 6月……………民間有志による私設義勇消防組を組織
昭和 3年 6月……………私設義勇消防組を町営に移し、名護町消防組に改める
昭和 7年12月……………小型動力ポンプを購入配置
昭和10年12月……………消防ポンプ格納庫と火の見兼警鐘台建築
昭和12年 3月……………消防ポンプ自動車1台購入配置
昭和13年11月……………消防組及び防護団を改編、名護町警防団を組織
昭和20年 3月……………米軍空襲により戦災火災の防圧に従事
昭和20年 4月……………米軍上陸のため山野に避難
昭和21年 6月……………消防組再編常備員6名組員30名
昭和25年 3月……………日産水槽付消防ポンプ自動車1台配置
昭和25年 7月……………三輪消防ポンプ自動車1台配置
昭和25年10月……………軍布令第28号消防隊に関する法発令
昭和27年 3月15日……………名護警察署構内に消防庁舎落成移転
昭和32年10月……………軍払い下げタンク車1台配置
昭和33年 8月30日……………市街地内に消火栓16基設置
昭和33年10月……………常備員1名採用
昭和33年11月……………軍払い下げジープポンプ車1台配置
昭和35年 7月……………軍払い下げジープポンプ車1台配置
昭和37年 6月15日……………消防組織法施行される
昭和38年 8月31日……………東江、大中区に防火水槽20m³級無底2基設置
昭和38年 3月 6日……………名護1609番地の5に消防庁舎落成移転、消防本部前に消火栓1基設置
昭和38年 6月……………軍払い下げシボレーピックアップ(指令車)1台配置
昭和38年 9月12日……………消防組織法に基づき従来の消防隊を組織替え改称し消防本部(署)・消防団設置職員
10名、消防団員40名
昭和38年 9月30日……………大東、宮里、大南、大中の各区に防火水槽20m³級各1基設置
昭和38年10月8・10日……………職員2名採用
昭和38年11月 4日……………水槽付消防ポンプ自動車1台配置
昭和39年 4月30日……………城区に防火水槽20m³級2基設置
昭和40年 3月30日……………宮里、東江の各区に防火水槽20m³級各1基設置
昭和41年 2月28日……………大東区に防火水槽40m³級1基設置
昭和42年 3月31日……………東江区に防火水槽40m³級1基設置
昭和42年 4月 7日……………水槽付消防ポンプ自動車1台配置
昭和43年 5月17日……………大東、大西の各区に防火水槽40m³級各1基設置
昭和44年 7月31日……………松堂朝松消防長退任
昭和44年 8月 1日……………新消防長に比嘉栄明氏が就任
昭和44年12月29日……………大東区に防火水槽40m³級1基設置
昭和45年 4月 3日……………大東、大西、宮里、大南の各区地内に消火栓5基設置
昭和45年 7月25日……………司令車1台購入配置
昭和45年 8月 1日……………旧名護町、羽地村、久志村、屋部村、屋我地村の5町村合併し名護市となる。消防力は次のとおり
人員12名、水槽付消防ポンプ自動車3台、消防ポンプ自動車1台、小型動力ポン

ンプ2台、司令車1台、連絡車兼査察車1台、防火水槽40m³級5基、20m³級11基、
消火栓17基、簡易水道消火栓(屋我地22基、辺野古18基)

新消防団長に比嘉繁夫就任

- 昭和45年 8月21日……………消防ポンプ自動車1台購入羽地分団に配置
昭和45年 8月22日……………水槽付消防ポンプ自動車1台購入消防本部に配置
昭和45年 8月25日……………水槽付消防ポンプ自動車1台購入屋部分団に配置
昭和45年 9月26日……………日本損害保険協会から消防ポンプ自動車寄贈
昭和45年10月 1日……………建築同意事務と危険物規制に関する事務が警察から移管され施行された
昭和46年 5月12日……………辺野古消防ポンプ格納庫落成
昭和46年 7月 1日……………職員2名採用
昭和46年 7月 6日……………宮里、東江、久志に防火水槽40m³級各1基設置
昭和46年 7月10日……………消防専用無線電話陸上基地局(25W)1基、陸上移動局(10W)2基設置
昭和46年 9月 1日……………職員3名採用
昭和47年 3月28日……………消防専用無線電話陸上移動用(10W)3基、(1W)3基設置
昭和47年 3月30日……………嘉陽、久志、真喜屋、呉我、済井出に小型動力ポンプ各1台配置
昭和47年 3月31日……………安和、東江、嘉陽、瀬嵩、呉我に防火水槽40m³級各1基設置
昭和47年 5月11日……………東江、大東、港、大北地内に消火栓5基設置
昭和47年 5月15日……………日本国復帰
昭和47年 6月 1日……………救急業務警察から移管され施行する
昭和47年 8月19日……………職員6名採用
昭和47年11月 4日……………職員1名採用
昭和47年11月30日……………嘉陽、瀬嵩、饒平名に小型動力ポンプ付積載車各1台配置
昭和47年12月22日……………救急自動車1台配置
昭和48年 3月22日……………天仁屋、安和、辺野古、幸喜、数久田、世富慶、港、大南、宇茂佐、屋部、仲尾次、
稲嶺、饒平名に防火水槽40m³級各1基設置
昭和48年 3月31日……………済井出、真喜屋、呉我、安和、嘉陽、天仁屋地内に消防ポンプ格納庫設置
昭和48年 6月 1日……………職員3名採用
昭和49年 1月24日……………消防専用無線電話超短波移動用(10W)4基設置
昭和49年 4月 4日……………防火水槽40m³級10基山入端、宮里3基、名護、済井出、我部祖河、喜瀬、田井等、
親川に設置
昭和49年 5月 1日……………ポンプ格納庫設置、喜瀬、我部祖河
昭和49年 6月19日……………源河に消防ポンプ格納庫設置
昭和49年 8月 9日……………比嘉栄明消防長退任
昭和49年 9月10日……………小型動力ポンプ付積載車源河に配置
昭和49年 9月21日……………職員10名採用、消防本部に配置
昭和49年10月 1日……………新消防長に宮里武叔就任
昭和50年 2月 3日……………救急車1台配置
昭和50年 2月18日……………梯子車1台配置
昭和50年 2月28日……………防火水槽40m³級5基名護2基、宇茂佐、田井等、豊原に設置
昭和50年 3月20日……………救助工作車1台配置
昭和50年 3月31日……………消火栓5基設置(宮里、大中)
昭和50年 4月 3日……………レンジャー隊結成、アクアラング隊結成
昭和50年 5月31日……………救助ボート購入
昭和50年 6月16日……………職員4名採用消防本部に配置

昭和50年11月10日………防火水槽40m³級竣工、3基(名護、山田、屋部)
 昭和50年11月27日………水槽付消防ポンプ自動車1台購入、消防本部に配置
 昭和50年12月 2日………防火水槽40m³級竣工、2基(辺野古、汀間)
 昭和51年 1月30日………消防専用無線電話陸上移動用(1W)3基海洋博場から譲渡
 昭和51年 2月20日………消防専用無線電話陸上移動用(1W)3基購入配置
 昭和51年 2月25日………消火栓30基設置、羽地全域
 昭和51年 3月31日………消火栓10基(大中、大南、宮里、大北)設置
 昭和51年 3月31日………消火栓9基(幸喜)設置
 昭和51年 4月22日………消防司令車購入、消防本部に配置
 昭和52年 2月16日………防火水槽40m³級竣工、5基(名護2基、屋部、宇茂佐、運天原)
 昭和53年 1月27日………防火水槽40m³級竣工、2基(数久田、名護、安和)
 昭和53年 2月15日………防火水槽40m³級竣工、2基(名護)
 昭和53年 7月31日………宮里武叔消防長退任
 昭和53年11月17日………防火水槽40m³級竣工、5基(名護2基、屋部、源河、許田)
 昭和53年12月 1日………新消防長に比嘉吉正就任
 昭和54年 4月 2日………職員1名採用
 昭和54年 8月 1日………職員4名採用、定員44名
 昭和55年 1月21日………防火水槽40m³級竣工、3基(名護)
 昭和55年 1月30日………化学消防ポンプ自動車購入配置
 昭和55年 2月 5日………消防車用無線電話(1W)1基購入
 昭和55年 9月 9日………日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車1台寄贈
 昭和55年12月19日………消防庁から救急車3B型寄贈
 昭和56年 2月25日………防火水槽40m³級竣工、6基
 昭和56年 3月30日………消防車用無線電話機自動中継装置竣工
 昭和56年12月18日………防火水槽40m³級竣工、2基(源河、中山)
 昭和57年 1月29日………防火水槽40m³級竣工、3基(名護)
 昭和57年10月26日………日本消防協会から携帯用無線機1台寄贈
 昭和57年10月30日………指令車1台購入
 昭和57年12月27日………防火水槽40m³級竣工、1基(三原)
 昭和58年 1月28日………防火水槽40m³級竣工、2基(旭川、川上)
 昭和58年 3月 9日………防火水槽40m³級竣工、2基(名護)
 昭和58年11月 9日………救急車3B型1台購入
 昭和59年 3月13日………防火水槽40m³級竣工、5基(名護2基、喜瀬、仲尾次、我部)
 昭和59年 3月31日………携帯用無線機(3W)6基購入
 昭和59年 7月11日………携帯用無線機(3W)3基購入
 昭和59年 8月31日………消防庁舎設計委託
 昭和59年10月 9日………訓練塔設計委託
 昭和59年11月 9日………訓練塔工事入札、契約
 昭和59年11月12日………消防庁舎新築工事契約
 昭和59年11月18日………訓練塔地鎮祭
 昭和59年11月22日………訓練塔着工
 昭和59年11月24日………消防庁舎地鎮祭
 昭和59年11月26日………消防庁舎着工
 昭和60年 3月14日………防火水槽40m³級竣工、5基(大浦、屋部、仲尾、名護2基)

昭和60年 3月25日……訓練塔竣工
 昭和60年 5月 1日……職員2名欠員補充
 昭和60年 7月24日……消防庁舎竣工検査
 昭和60年 7月29日……消防庁舎引渡し
 昭和60年 9月30日……予防査察車購入
 昭和61年 1月31日……水槽付ポンプ自動車1台購入(無線電話移動用10W1基購入)
 昭和61年 3月31日……防火水槽40m³級竣工、5基(名護2基、勝山、古我知、我部祖河)
 昭和61年 4月 1日……職員2名欠員補充(うち1名事務吏員)定員44名
 昭和61年 9月30日……小型動力ポンプ付積載車購入(無線電話移動用10W1基購入)
 昭和62年 2月 7日……防火水槽40m³級竣工、2基(名護、宮里)
 昭和62年 2月14日……防火水槽40m³級竣工、3基(宇茂佐、安和、我部祖河)
 昭和62年 5月 1日……消防長比嘉吉正、市長事務部局の総務課主幹へ出向
 昭和62年 6月 1日……新消防長、比嘉實就任
 昭和62年12月25日……消防ポンプ自動車1台購入、久志分団辺野古に配置
 昭和63年 8月14日……消防団長、比嘉繁夫退任
 昭和63年 8月15日……新消防団長、比嘉義光就任
 昭和63年10月15日……防火水槽40m³級竣工、1基(許田)
 昭和63年11月12日……消防車庫(屋我地支所)改築
 昭和63年11月15日……防火水槽40m³級竣工、1基(田井等)
 昭和63年12月28日……中型消防ポンプ自動車CD-1型購入、屋我地分団饒平名に配置
 平成元年 1月12日……防火水槽40m³級竣工、2基(世富慶、数久田)
 平成元年 3月27日……消防専用無線電話移動用(10W)1基購入配置
 平成元年 3月30日……救急自動車3B型購入配置
 平成元年 3月31日……消防長、比嘉實定年退職
 平成元年 5月 1日……新消防長、久高康良就任
 平成元年 5月 1日……職員1名欠員補充
 平成元年11月30日……小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型購入、消防本部に配置
 平成元年11月30日……防火水槽40m³級竣工、2基(伊差川、為又)
 平成元年12月25日……消防車庫(羽地支所)改築
 平成 3年 2月28日……消防車庫(数久田)新築
 平成 3年 3月20日……防火水槽40m³級竣工、2基(大北、源河)
 平成 3年 3月29日……消防ポンプ自動車CD-1型購入、羽地分団羽地支所に配置
 平成 3年 3月31日……消防車庫(久志分団天仁屋)新築
 平成 3年 5月 7日……職員2名欠員補充(うち1名は女性事務吏員)
 平成 3年12月16日……水槽付消防ポンプ自動車(水Ⅱ型)購入、屋部分団屋部支所に配置
 平成 4年 3月17日……消防車庫(久志分団久志)新築
 平成 4年 3月25日……防火水槽40m³級竣工、2基(世富慶、数久田)
 平成 4年 7月 6日……職員1名欠員補充
 平成 4年10月16日……消防ポンプ自動車CD-1型購入、消防団に配置
 平成 4年12月11日……防火水槽40m³級竣工、1基(南区)
 平成 4年12月31日……消防長、久高康良退職
 平成 5年 2月 1日……新消防長、眞嘉比朝政就任
 平成 5年 3月19日……小型動力ポンプ付積載車(B2級)購入、消防団に配置
 平成 5年 3月23日……社団法人日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車寄贈

歴代消防長

歴代	氏名	就任	退任	備考
初代	松 堂 朝 松	昭和 38 年 9 月 28 日	昭和 44 年 7 月 31 日	(退職)
2代	比 嘉 栄 明	昭和 44 年 7 月 31 日	昭和 49 年 8 月 9 日	(退職)
3代	宮 里 武 叔	昭和 49 年 10 月 1 日	昭和 53 年 7 月 31 日	(退職)
4代	比 嘉 吉 正	昭和 53 年 12 月 1 日	昭和 62 年 5 月 1 日	(出向)
5代	比 嘉 寛	昭和 62 年 6 月 1 日	平成 元年 3 月 31 日	(退職)
6代	久 高 康 良	平成 元年 5 月 1 日	平成 4 年 12 月 31 日	(退職)
7代	眞 嘉 比 朝 政	平成 5 年 2 月 1 日	平成 6 年 6 月 15 日	(退職)
8代	大 城 浜 吉	平成 6 年 6 月 16 日	平成 8 年 4 月 1 日	(出向)
9代	古 波 蔵 廣	平成 8 年 4 月 1 日	平成 14 年 3 月 31 日	(退職)
10代	田 仲 康 彦	平成 14 年 4 月 1 日	平成 16 年 3 月 31 日	(退職)
11代	屋 嘉 比 康 弘	平成 16 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日	(退職)
12代	吉 元 博 昌	平成 19 年 4 月 1 日	現在	

歴代消防団長

歴代	氏名	就任	退任	備考
初代	比 嘉 繁 夫	昭和 45 年 8 月 1 日	昭和 63 年 8 月 14 日	
2代	比 嘉 義 光	昭和 63 年 8 月 15 日	平成 7 年 11 月 30 日	
3代	東 江 新 公	平成 7 年 12 月 1 日	平成 14 年 3 月 31 日	
4代	島 袋 権 勇	平成 14 年 4 月 1 日	現在	

名護市の人口、面積、世帯数

(各年12月末日)

	面積 (k m ²)	人口 (人)	世帯数
平成 13年	210.24	56,742	20,567
平成 14年	210.24	57,104	20,980
平成 15年	210.24	57,689	21,603
平成 16年	210.24	58,223	22,273
平成 17年	210.24	59,072	23,164
平成 18年	210.24	59,615	23,940
平成 19年	210.29	60,037	24,586

各管内別字数、人口、世帯数

(平成19年12月末日)

	字数	人口 (人)	世帯数
計	55	60,037	24,586
本庁管内	15	35,397	13,988
屋我地支所管内	5	1,856	897
屋部支所管内	7	8,512	3,653
久志支所管内	13	4,994	2,552
羽地支所管内	15	9,278	3,496

市の予算に占める消防費の割合

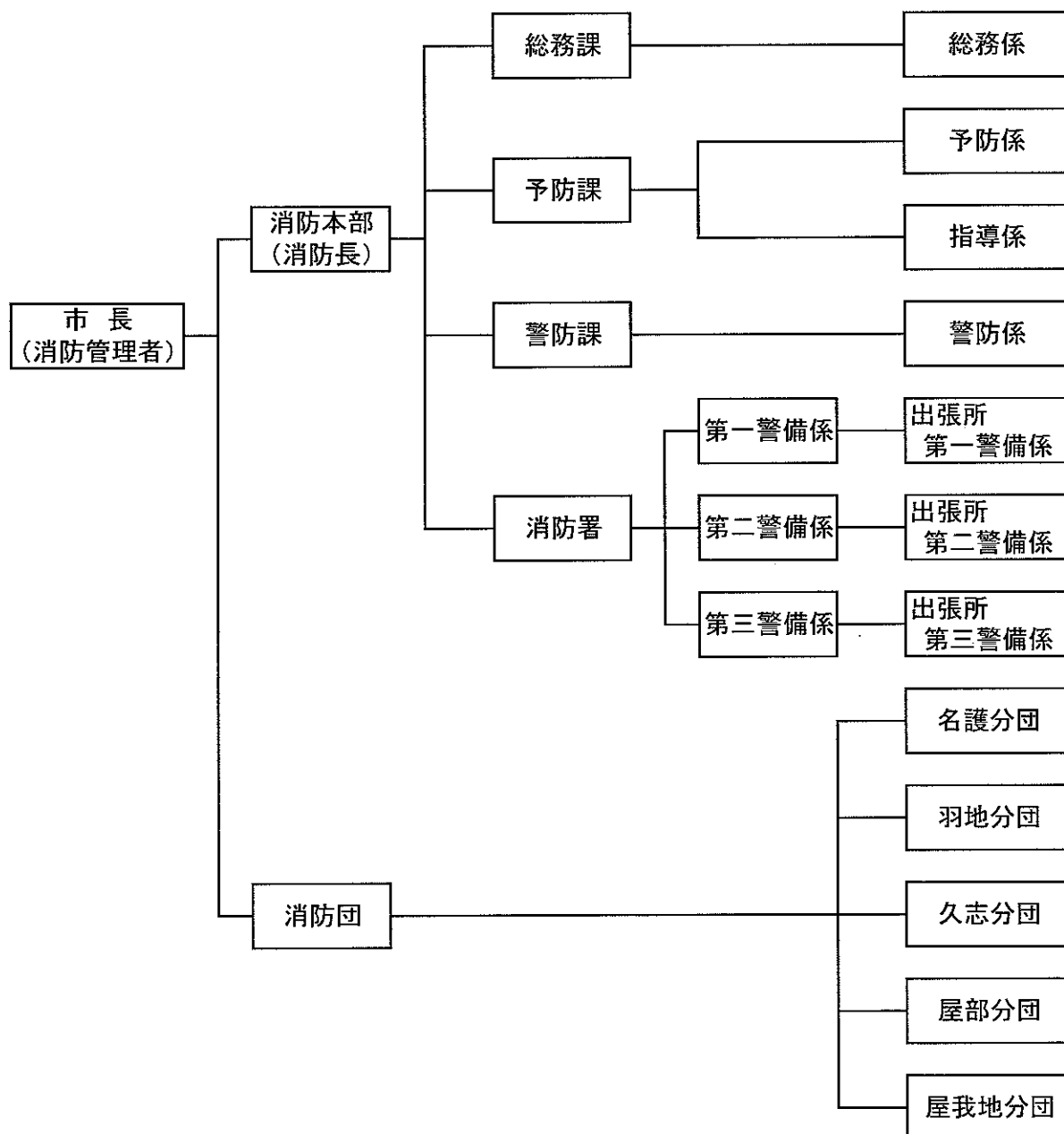
(各年度当初予算)

	一般会計 千円	消防費 千円	比率 %	消防費/人口 円	消防費/世帯数 円
平成13年度	23,720,189	467,724	2.0	8,301	23,092
平成14年度	25,174,616	479,679	1.9	8,024	22,137
平成15年度	25,123,150	480,806	1.9	8,274	22,256
平成16年度	24,338,212	503,633	2.1	8,650	22,611
平成17年度	24,602,608	474,546	1.9	8,033	20,486
平成18年度	24,399,103	467,990	1.9	7,850	19,548
平成19年度	25,007,299	452,304	1.8	7,534	18,397

組織及び機構

消防本部・消防署・出張所・消防団の名称・位置・機構

名 称	位 置
名護市消防本部	名護市東江五丁目2番29号
名護市消防署	名護市東江五丁目2番29号
消防署久志出張所	名護市字三原64番地6
名護市消防団	名護市東江五丁目2番29号



事務分掌

<p style="text-align: center;">総務課総務係</p> <ol style="list-style-type: none">1 人事及び組織に関すること2 予算及び決算に関すること3 会計及び経理に関すること4 消防計画の策定及び修正並びに推進に関すること5 消防用建築物及び消防施設に関すること6 消防職員の福利厚生に関すること7 消防団事務に関すること8 他の係に属さないこと9 前各号に準ずる事項に関すること <p style="text-align: center;">予防課予防係</p> <ol style="list-style-type: none">1 水火災予防の指導に関すること2 広報公聴に関すること3 自主防災組織の育成指導に関すること4 防火管理者の育成指導に関すること5 火災原因及び損害額の調査に関すること6 火災予防条例の届出等に関すること7 前各号に準ずる事項に関すること <p style="text-align: center;">予防課指導係</p> <ol style="list-style-type: none">1 危険物製造所等の許可及び検査に関すること2 危険物製造所等の指導取締りに関すること3 液化石油ガス等の指導に関すること4 火気使用設備等の指導に関すること5 建築許可等の同意事務に関すること6 消防用設備等の指導及び検査に関すること7 表示公表防火対象物の調査及び指導に関すること8 予防査察及び違反処理に関すること9 前各号に準ずる事項に関すること	<p style="text-align: center;">警防課警防係</p> <ol style="list-style-type: none">1 水火災及び地震等の警戒防御に関すること2 救急救助に関すること3 警防計画に関すること4 消防水利計画に関すること5 消防訓練及び救助訓練に関すること6 消防施設等の整備計画に関すること7 消防団の事業計画に関すること8 前各号に準ずる事項に関すること <p style="text-align: center;">消防署</p> <ol style="list-style-type: none">1 水火災及び地震等の警戒防御の活動に関すること2 救急及び救助活動に関すること3 消防水利の調査及び点検整備に関すること4 消防訓練及び救助訓練に関すること5 消防機械器具の整備、改善及び活用に関すること6 消防通信業務に関すること7 消防団の事業及び訓練に関すること8 救急及び救助の統計に関すること9 前各号に準ずる事項に関すること
---	--

消防庁舎現況（消防本部・署・所）

消 防 庁 舎 構 造 面 積	所 在 地	名護市東江五丁目2番29号		
	敷地面積	2,737㎡		
	構 造	鉄筋コンクリート2階建		総面積 2,239.218㎡
	1階	1 車庫	726.000㎡	5 倉庫 24.000㎡
		2 通信室	34.103㎡	6 ホールその他 111.873㎡
		3 救急仮眠室	38.025㎡	
	4 待機室	88.000㎡	合 計 1,022.001㎡	
	中2階	1 通信機械室	19.050㎡	
		2 納戸	153.958㎡	合 計 173.008㎡
	2階	1 事務室	104.116㎡	8 食堂 109.971㎡
		2 消防長室	34.000㎡	9 会議室 46.750㎡
		3 団室	34.000㎡	10 講堂 132.812㎡
		4 書庫	34.000㎡	11 雨天訓練場 158.125㎡
		5 仮眠室	136.000㎡	12 廊下その他 146.685㎡
		6 更衣室	34.000㎡	
		7 倉庫	29.750㎡	合 計 1,000.209㎡
	屋上	1 変電室	16.000㎡	
		2 その他	28.000㎡	合 計 44.000㎡
訓 練 塔 構 造 面 積	所 在 地	名護市東江五丁目3番3号		
	敷地面積	2,355㎡		
	構 造	鉄筋コンクリート6階建		総面積 195.390㎡
	1階	52.290㎡	耐熱、耐煙訓練室、倉庫3、炉	
	2階	28.620㎡	排煙、注水訓練	
	3階	28.620㎡	障害突破訓練	
4階	28.620㎡	救助、救出非難訓練		
5階	28.620㎡	水損防止、担架搬送訓練		
6階	28.620㎡	はしご車注水、救助訓練		
	屋上	サイレン塔		
建 築 年 月 日	昭和60年7月29日			
建 築 費	工事費の財源内訳			
	消防庁舎	市公共施設整備基金	164,000千円	
		地方債	100,000千円	
		一般財源	9,000千円	
		合 計	273,000千円	
	訓練塔	国庫補助金	4,939千円	
		地方債	24,500千円	
		一般財源	2,745千円	
	合 計	32,184千円		

消防庁舎現況（消防本部・署・所）

	<p>所在地 名護市字三原64番地の6</p> <p>敷地面積 2,000.00 m²</p>
久志出張所 構造面積	<p>構造 鉄筋コンクリート2階建 床面積 450,180 m²</p>
	<p>1階 1 事務室・通信室 39.225 m² 5 食堂・休憩室 34.200 m²</p>
	<p>2 車庫 132.895 m² 6 仮眠室 48.000 m²</p>
	<p>3 資機材倉庫 20.105 m² 7 洗濯・脱衣室 16.240 m²</p>
	<p>4 防衣棚 7.775 m² 8 廊下その他 85.740 m²</p>
	<p>2階 1 会議室 30.000 m²</p>
	<p>2 トレーニング室 15.000 m²</p>
	<p>3 倉庫 4.500 m²</p>
	<p>4 ホールその他 16.500 m²</p>
	<p>2 階</p>
<p>建築年月 平成15年5月</p>	
建築費	<p>事業費 215,583,650 円</p>
	<p>工事費の内訳</p>
	<p>用地費 A=2.000 m² 18,000,000 円</p>
	<p>用地測量 一式 2,743,650 円</p>
	<p>実施設計費 8,190,000 円</p>
	<p>造成工事費 A=2.000 m² 5,460,000 円</p>
	<p>建築工事費 A=536.55 m² 166,427,000 円</p>
	<p>外構工事費 一式 14,763,000 円</p>

総務関係

(1) 消防本部・署に関すること

消防職員の定員及び実数

(平成19年12月31日現在)

区分	階級	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他の職員
定員		60	1	4	10	21	22		2
実数		59	1	3	9	19	3	23	1

消防職員の勤務配置状況

(平成19年12月31日現在)

区分	階級	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他の職員
計		59	1	3	9	19	3	23	1
消防長		1	1						
総務課		3		1		1			1
予防課		6		1	2	1	1	1	
警防課		1		(1)	1				
署長		1		1					
第1警備係		15			2	6	1	6	
第2警備係		16			2	6	1	7	
第3警備係		16			2	5		9	

()内は兼務者数・警防課司令は署長が兼務
各警備係職員の内4名は久志出張所に配置

消防職員の年齢調べ

(平成19年12月31日現在)

区分	階級	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他の職員
平均年齢		38.8	58	56	53	42	33	28	43
計		59	1	3	9	19	3	23	1
24歳以下		4						4	
25～29歳		11						11	
30～34歳		13				3	2	8	
35～39歳		5				4	1		
40～44歳		7				6			1
45～49歳		5			2	3			
50～54歳		4			3	1			
55歳以上		10	1	3	4	2			

消防職員の勤務年数調べ

(平成19年12月31日現在)

区分	階級	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他の職員
計		59	1	3	9	19	3	23	1
5年未満		15	1					13	1
5～9年		9						9	
10～14年		15			1	10	3	1	
15～19年		4			1	3			
20～24年		5			1	4			
25～29年		1				1			
30年以上		10		3	6	1			

消 防 職 員 の 教 養 状 況

教育及び研修

災害の複雑多様化、大規模化に対応して消防業務は、質的にも量的にも大きな変容をみせている。これらの業務を適確に遂行するため、教育訓練計画に基づき、教育訓練期間及び各種研修会等に派遣し、高度な専門的かつ科学的な知識と技能の取得に努めている。

(平成19年12月31日現在)

	消防大学校				沖 縄 県 消 防 学 校																	救急救命研 修所		合 計					
	救	予	警	救	初	救	救	救	予	警	救	初	中	水	ポ	ポ	特	予	特	気	移	解	火		特	救	薬		
	急	防	防	助	任	急	急	急	防	防	助	級	級	難	ン	ン	別	防	定	管	動	剖	災		殊	急	劑		
科	科	科	科	科	科	講	課	科	科	科	部	部	助	指	審	教	査	化	内	式	実	調	害	救	投				
合計	7	2	5	3	67	63	5	28	13	25	25	10	9	22	20	9	25	1	1	3	9	1	1	6	11	3	374		
昭和49～57年					23	19	5		3	7	4	1	1				1											64	
昭和58年						3					1										3				3			10	
昭和59年						1				1																		2	
昭和60年					2						2																	4	
昭和61年					1	1				2																		4	
昭和62年					2	1					1		1				2											7	
昭和63年					1	2				1																		4	
平成元年	1			1		2				1	2																	7	
平成2年					1	1				2				2														6	
平成3年				1								2	2	2														7	
平成4年					1	1		4						1														7	
平成5年					2			5					2															9	
平成6年					3	4		2				2																11	
平成7年					4			10		2			1															17	
平成8年					3	2		4			1																	10	
平成9年					3	2		2						1	3	3											1	15	
平成10年	1					2			1	1	1	1		2													2	11	
平成11年	1			1		2			1	2	1			2	3	3												16	
平成12年		1				3			1		2	1	1	2			3										2	16	
平成13年	1	1			3	3			1	1	1			2	3	1	1											18	
平成14年	1			1	6	3		1	3		1	1			3	2	7										1	30	
平成15年	1			1	3	3			1	1	1		1	2	3		4										1	22	
平成16年	1			1	3	3			1		2	1		2	1		7										1	23	
平成17年					3	4				3	3	1		2	2			1	1	3	3	1				1	1	29	
平成18年				1	1						1			1	1						3		1	3			1	1	15
平成19年				1	2				1	1	1			1	1												1	1	10

注：各研修等の修了日、卒業日の年を該当年とする。

消防職員特殊技能資格取得状況

(平成19年12月31日現在)

種 類		計	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
自動車 運転免許	大 型	49		2	8	17	3	19
	普 通	59	1	2	9	21	3	23
	大型特殊	5		1	1	2		1
	自動二輪	22		2	6	9	1	4
	けん引	2				1		1
移動式クレーン運転士 5吨未満含		32		3	8	16	2	3
車両系建設機械運転士		3				3		
消防設備士	乙種	1						1
危険物取扱免状	乙種	12		2	3	3		4
	丙種	5		1	3	1		
特殊無線技士無線電話	甲	10		2	5	3		
	乙	7		1	2	4		
陸上特殊無線技士	第二級	10				9		1
	第三級	25				3	3	19
小型船舶操縦免許	1級	1						1
	2級	42		2	5	17	2	16
	特殊	2						2
潜水士		49		1	9	16	3	20
特定化学物質等作業主任者		3		1	2			
日赤救急法指導員		1				1		
日赤救急法救急員		1						1
臨床検査技士		1			1			
ガス溶接技能者		6		1	2	3		
高圧ガス丙種化学		1		1				
液化石油ガス設備士		1		1				
電気工事士		1				1		
土止支法工 作業主任		1			1			
毒物・劇物取扱責任者		1						1
防火管理講習修了者		5	1	3	1			
玉掛技能		21			3	12	3	3
フォークリフト作業主任		1		1				
発破技師		1			1			
2級土木施工管理技能免許		2			1	1		
救急救命士		15			2	7	1	5

(2) 消防団に関すること

消防団員の定員及び実数

(平成19年12月31日現在)

区分 \ 階級	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員	223	1	1	5	5	10	42	159
実数	176	1	1	5	5	10	33	121

● 消防団の組織

名護市消防団の組織は、団員数223名で1団、5分団、42班に編成され、郷土愛護の精神をもって火災の警戒及び鎮圧、その他災害の防除等の重責を全うしています。

消防団員の報酬及び費用弁償

(平成19年12月31日現在)

区分 \ 階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
月額報酬 (円)	8,000	7,000	6,000	5,000	2,000	2,000	1,000
出勤費用弁償	4時間未満1回につき2,500円、4時間以上1回につき4,000円						
機関員報酬	月額 5,000円						

● 報酬及び手当

消防団員には「名護市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例」に基づき報酬が支給され、また、火災出動及び訓練等を実施した場合は、費用弁償として手当が支給されます。

分団別人員

(平成19年12月31日)

区分 \ 階級	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	176	1	1	5	5	10	33	121
本団	2	1	1					
名護分団	25			1	1	2	3	19
羽地分団	47			1	1	2	11	32
久志分団	41			1	1	2	6	31
屋部分団	39			1	1	2	8	27
屋我地分団	21			1	1	2	5	12

消防団員年齢調べ

(平成19年12月31日)

階級 年齢	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
19～24歳	6							6
25～29歳	6							6
30～34歳	19							19
35～39歳	15						1	14
40～44歳	19				1	1	4	13
45～49歳	34				2	1	9	22
50～54歳	38		1	3	1	2	9	22
55～59歳	22	1		1		3	4	13
60歳以上	17			1	1	3	6	6
計(人数)	176	1	1	5	5	10	33	121
平均(年齢)	45.8	59	54	55	49	55	51	43

消防団員勤続年数調べ

(平成19年12月31日)

階級 年齢	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
5年未満	30							30
5～9年	27						1	26
10～14年	33					2	9	22
15～19年	23				1		6	16
20～24年	30			1	2	5	8	14
25～29年	11		1	2			3	5
30年以上	22	1		2	2	3	6	8
計(人数)	176	1	1	5	5	10	33	121
平均(年数)	15	37	27	29	24	25	20	12

消防団所有機械

(平成19年12月31日現在)

機械種別 分団別	水槽付消防 ポンプ自動車	消防ポンプ 自動車CD I 型	可搬動力ポン プ付積載車	可搬動力 ポンプ	積載水量 (リットル)	計
名護分団		2				2
数久田班		1			990	1
喜瀬班		1			990	1
屋部分団	1	1				2
屋部班	1				2,000	1
安和班		1			990	1
久志分団		3	1			4
久志班			1		600	1
辺野古班		1				1
嘉陽班		1			990	1
天仁屋班		1			990	1
羽地分団		2	2			4
我部祖河班			1		600	1
仲尾次班		1			990	1
真喜屋班		1				1
源河班			1		600	1
屋我地分団		1		1		2
饒平名班		1			990	1
済井出班				1		1
合 計	1	9	3	1		14

○ 消防団

各種災害の複雑多様化と大規模化に伴い、地域防災の中核として課せられた消防団の役割はますます大きなものになっています。このような現状に鑑み、活動の拠点となる消防団拠点施設として、消防資機材庫が14箇所設置されています。

現有消防車等性能及び配置一覧

(消防団)

区分	種別	車名	配置先	登録番号	年式	総排気量 (CC)	車両 総重量 (kg)	車両 (ポンプ) 使用燃料	ポンプ 性能	積載 水量 (リットル)	ポンプ メーカー	乗員
羽地分団	ポンプ車 CD I 型	イズズ	仲尾次	沖縄88 す1759	平成3年	3,630	5,250	ディーゼル	A2級	990	日機	6
	小型動力 ポンプ付 積載車	日産 アトラス	我部祖河	沖縄88 さ4885	昭和61年	3,298	3,930	ディーゼル (ミックス)	B2級	600	トーハツ	6
	小型動力 ポンプ付 積載車	イズズ	源河	沖縄88 す3278	平成5年	3,050	4,010	ディーゼル (ミックス)	B2級	600	トーハツ	6
	ポンプ車 CD I 型	イズズ	真喜屋	沖縄800 さ4054	平成12年	4,570	3,970	ディーゼル	A2級		日機	6
久志分団	ポンプ車 CD I 型	三菱	辺野古	沖縄88 さ5483	昭和62年	3,560	4,040	ディーゼル	A2級		日機	6
	ポンプ車 CD I 型	イズズ	天仁屋	沖縄800 さ2961	平成11年	4,570	5,530	ディーゼル (ミックス)	A2級	990	日機	6
	小型動力 ポンプ付 積載車	イズズ	久志	沖縄88 す2780	平成5年	3,630	4,080	ディーゼル	B2級	600	トーハツ	6
	ポンプ車 CD I 型	イズズ	嘉陽	沖縄88 す4663	平成8年	4,570	5,560	ディーゼル	A2級	990	日機	6
屋部分団	水槽付 ポンプ車	三菱	屋部支所	沖縄88 す2153	平成3年	7,540	7,495	ディーゼル	A2級	2,000	森田	7
	ポンプ車 CD I 型	イズズ	安和	沖縄88 す5425	平成9年	4,570	5,500	ディーゼル	A2級	990	日機	6
屋我地分団	ポンプ車 CD I 型	イズズ エルフ	饒平名	沖縄88 す562	昭和63年	3,630	4,950	ディーゼル	A2級	990	森田	6
	小型動力 ポンプ		済井出		昭和46年			(ミックス)	B3級		トーハツ	
名護分団	ポンプ車 CD I 型	イズズ エルフ	数久田	沖縄88 す2567	平成4年	3,630	5,030	ディーゼル	A2級	990	森田	6
	ポンプ車 CD I 型	イズズ	喜瀬	沖縄88 す6176	平成9年	4,570	5,420	ディーゼル	A2級	990	日機	6

消防ポンプ格納庫(消防団配備)

(平成19年12月31日現在)

	名称	所在地	構造	面積 m ²	建築・改築 年月日	建築費 円
1	喜瀬 ポンプ格納庫	喜瀬 13番地	鉄筋コンクリート造	35.06	H.9.12.25	3,500,000
2	数久田 ポンプ格納庫	数久田 954-1	鉄筋コンクリート造	34.04	H.3.2.28	2,781,000
3	源河 ポンプ格納庫	源河 1305番地	ブロック造 トタン葺き	24.00	S.49.6.29	620,000
4	真喜屋 ポンプ格納庫	真喜屋 140番地	鉄筋コンクリート造	48.00	H.10. .	真喜屋区有
5	羽地 ポンプ格納庫	仲尾次 748番地	鉄筋コンクリート造	73.17	H.17.3.25	17,482,500
6	我部祖河 ポンプ格納庫	我部祖河 274-3	ブロック造 トタン葺き	24.00	S.49.3.31	574,450
7	屋部 ポンプ格納庫	屋部 44番地	鉄筋コンクリート造	33.00	S.30. .	屋部支所内
8	安和 ポンプ格納庫	安和 123-2	鉄筋コンクリート造	36.63	H.8.3.28	2,700,000
9	久志 ポンプ格納庫	久志 201番地	鉄筋コンクリート造	21.00	H.4.3.25	2,420,500
10	辺野古 ポンプ格納庫	辺野古 143番地	鉄筋コンクリート造	44.00	S.53.3.31	2,465,000
11	嘉陽 ポンプ格納庫	嘉陽 19番地	ブロック造り トタン葺き	24.00	S.48.3.31	400,000
12	天仁屋 ポンプ格納庫	天仁屋 22番地	鉄筋コンクリート造	21.00	H.3.3.8	1,699,500
13	屋我地 ポンプ格納庫	饒平名 369番地	鉄筋コンクリート造	29.80	S.63.11.12	2,250,000
14	済井出 ポンプ格納庫	済井出 13番地	鉄筋コンクリート造	29.80	S.63.11.12	2,250,000

予算

平成19年度消防費歳出予算

(平成19年度当初予算)

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			節		
				特定財源			一般財源	区分	金額 (千円)
				国庫 支出金	地方債	その他			
1 常備 消防費	435,809	449,414	△ 13,605			2,805	433,004	2 給料	204,157
								3 職員手当	139,637
								4 共済費	55,520
								8 報償費	40
								9 旅費	1,742
								11 需要費	15,296
								12 役務費	5,747
								13 委託料	2,489
								14 使用料及び賃借料	1,335
								16 原材料費	75
								18 備品購入費	2,332
19 負担金、補助及び交付金	6,494								
27 公課費	945								
2 非常 常備 消防費	14,695	16,776	△ 2,081				14,695	1 報酬	4,200
								9 旅費	2,625
								11 需要費	1,216
								12 役務費	815
								14 使用料及び賃借料	161
								18 備品購入費	130
								19 負担金、補助及び交付金	5,031
27 公課費	517								
3 消防 施設費	1,800	1,800	0				1,800	19 負担金・補助金及び交付金	1,800
合計	452,304	467,990	△ 15,686			2,805	449,499		

その他

平成19年 主要行事(消防本部・署・消防団)

月 日	行 事
1月 6日(土)	消防出初め式(特別点検・展示訓練市民会館東側駐車場、式典・市民会館中ホール)
1月26日(金)	第53回文化財防火デー(我部祖河高倉)
2月11日(日)	第48回名護ハーフマラソン大会に伴う消防団立哨支援
3月 1日(木)～ 7日(水)	平成19年春季全国火災予防運動(管内防火パレード)
4月13日(金)	平成19年度北部消防連絡協議会定期総会(名護市消防本部)
5月19日(土)	沖縄県消防協会北部地区支部総会
5月26日(土)	名護市消防団体力錬成大会(数久田区体育館)ソフトバレーボール
6月 1日(金)	沖縄県消防救助技術指導会(沖縄県消防学校)
6月 5日(火)	平成19年度沖縄県危険物安全協会名護支部定期総会(名護市消防本部)
7月 6日(金)	平成19年度名護女性防火クラブ定期総会(名護市消防本部)
6月 3日(日)～ 9日(土)	平成19年度危険物安全週間
6月13日(水)	平成19年度北部地区メディカルコントロール協議会定期総会(名護市消防本部)
7月15日(日)	第24回中北部消防団体力錬成大会(宜野湾市市民球場)
7月20日(金)	第36回九州地区消防救助技術指導会(福岡県北九州市) ロープブリッジ救出(団体の部)4名参加
7月20日(金)	第17回沖縄県消防協会北部地区支部消防操法大会(国頭村) ポンプ車操法の部(優勝)・小型ポンプ操法の部(優勝)・応用操法の部(優勝)
7月28日(土)～ 29日(日)	名護夏祭り消防特別警戒(名護漁港)
9月 5日(水)～ 6日(木)	平成19年度沖縄県総合防災訓練(久米島町)緊急消防援助隊(消火隊5名)参加
10月13日(土)～ 14日(日)	やんばる産業祭り(住宅用火災警報器設置促進フェア・救急フェア開催)
10月12日(金)～ 13日(土)	平成19年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練(大分県)名護市消防本部救助隊2名参加
10月27日(土)	第13回伊平屋ムーンライトマラソン大会に伴う救急隊員派遣(伊平屋村)
10月28日(日)	第20回いげな88トライアスロン大会に伴う救急隊員派遣(伊是名村)
10月30日(火)	第20回沖縄県消防操法大会(沖縄県消防学校) ポンプ車操法の部・第三位(羽地分団)
11月 4日(日)	第3回地域振興わいわいまつり(消防警戒員配置)
11月 9日(金)～ 15日(木)	平成19年秋季全国火災予防運動(管内防火パレード・防火フェア)
11月11日(日)	ソールド・おきなわ2007大会に伴う消防団立哨支援
12月 2日(日)	名護市消防団員幹部研修(消防本部・署)

消 防 力 の 現 勢

1. 消防機械(消防本部・消防団)

消 防 署														消 防 団							
基 準	消防ポンプ自動車				梯子車		化学車		救助艇		救急車		工作車		広 報 車	指 令 車	そ の 他	可搬動力ポンプ付積載車	水槽付消防ポンプ自動車	消防ポンプ自動車(CD型)	その他(可変動力ポンプ)
	現 有	ポ ン プ 付 水 槽 車	小 型 動 力 消 防 自 動 車	水 槽 付 消 防 自 動 車	基 準	現 有	基 準	現 有	基 準	現 有	基 準	現 有	基 準	現 有							
3	2		4	1	1	1	1			2	3	1	1	2	1	5	3	1	9	1	

2. 消防水利(基準を満たす水利:防火水槽40立方以上、消火栓75ミリ以上)

基準と現有			現 有 水 利 (基準)				現 有 水 利 (基準未滿)				平成19年中の整備状況					
基 準	現 有	充 当 率 %	計	消 火 栓	防 火 水 槽	井 戸 等	計	消 火 栓	防 火 水 槽	井 戸 等	計	消 火 栓		防 火 水 槽		
												基 準	基 準 未 滿	基 準	基 準 未 滿	
776	507	65.3	507	383	124		11	4	7							

3. 消防職員の手当

特 殊 勤 務 手 当									
出 動		機 関 員		危 険	梯 子 車 隊 員	夜 間 勤 務	深 夜 勤 務	消 防 職 員 手 当	潜 水 手 当
火 災	救 急	正	副						
200円/回	市内 200円/回 市外 750円/回	なし	なし	なし	なし	25/100	150/100	4,000円/月	1,300円/日

4. 消防団員の報酬及び費用弁償支給状況

消 防 団 員 の 報 酬(年額 単位:円)								費 用 弁 償(出動手当)				消 防 団 の 運 営 補 助 金 等
団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	機 関 員	火 災	警 戒	訓 練	そ の 他	
96,000	84,000	72,000	60,000	24,000	24,000	12,000	60,000	1回につき 4時間未滿 2,500円 4時間以上 4,000円	同左	同左	同左	なし

5. 消防署及び消防職員の組織及び人員

署 所				消 防 職 員				組 織		消 防 団 員 数	
基 準	現 行			条 例 定 数	実 数			団	分 団	定 員	実 数
	計	署	所		計	消 防 吏 員	そ の 他 の 職 員				
1	1	1	1	60	59	58	1	1	5	223	176

予防・指導関係

(1)火災統計に関すること

平成19年火災概況調

項目 月別	件数					焼損棟数	り災世帯	り災人員	死者数		焼損面積			損害金額(千円)					
	計	建物	林野	車両	その他				死者	負傷者	建物(m ²)	林野(a)	その他の田畑(m ²)	合計	建物	林野	車両	収容物	その他
合計	24	13	2	3	6	13	9	26	1	5	458	50.4	7309	76,752	73,274	0	277	2,217	984
1月	3	1			2	1	1	3			3		1029	350	311			15	24
2月	5	2	1		2	2	2	3	1		18	0.4	5080	2,455	1,385			110	960
3月	1	1				1							105					105	
4月	5	4			1	4	3	9		1	129		1200	24,488	23,994			494	
5月	1				1								0						
6月	0												0						
7月	2	1		1		1					2		39	2		37			
8月	2	1		1		1	1	6			40		708	430		210		68	
9月	0												0						
10月	4	2	1	1		2	1	4		4	265	50	48,583	47,132			30	1,421	
11月	0												0						
12月	1	1				1	1	1			1		24	20				4	

出火件数 : 平成19年中に発生した火災は、24件で、前年より4件の増となっております。
 損害金額 : 火災による損害金額は、76,752千円で、前年より34,206千円の増となっております。
 出火率 : 人口1万人あたりの出火件数は、約4.0件で、およそ15日に1件の割合で火災が発生したことになります。
 死傷者 : 火災による死傷者数 死者1人、負傷者数5人

用途別火災原因件数

用途別	原因別	計	火入れ	たばこ	ライター	マッチ	こんろ	火あそび	放火	放火の疑い	ボイラー	ストーブ	電気等の配線	交通機関	煙突煙道	たき火	その他	不明・調査中
計		24	2	2	1	2	0	1	1	0	1	2	1	0	0	0	11	
一般住宅		7		1	1			1				1					3	
共同住宅		2				1					1							
その他建物		4				1						1					2	
車両		3												1			2	
林野		2															2	
その他		6	2	1						1							2	

用途別月別発生状況

用途別	月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
計		24	3	5	1	5	1	0	2	2	0	4	0	1
一般住宅		7	1	1		3				1		1		
共同住宅		2		1										1
その他建物		4			1	1			1			1		
車両		3							1	1		1		
林野		2		1								1		
その他		6	2	2		1	1							

月別火災原因数

原因別	月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		24	3	5	1	5	1	0	2	2	0	4	0	1
火入れ		2		1		1								
たばこ		2	1			1								
火遊び		0												
こんろ		2			1									1
ボイラー		0												
ストーブ		1		1										
マッチ・ライター		1										1		
放火		1				1								
放火の疑い		1		1										
煙突煙道		0												
電気等の配線		2		1					1					
交通機関		1							1					
その他		0												
不明・調査中		11	2	1		2	1			2		3		
たき火		0												

管内別、月別火災発生状況(件数)

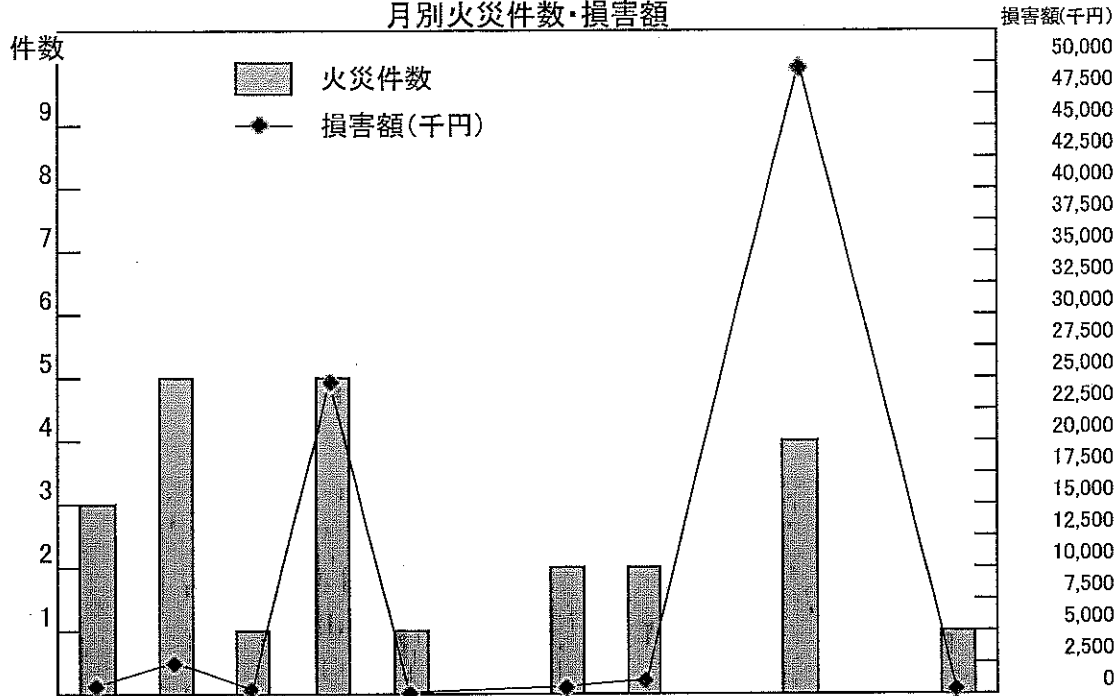
原因別	月別	計	名護	久志	羽地	屋部	屋我地
合計		24	10	4	6	1	3
1月		3			1	1	1
2月		5	2	1	2		
3月		1	1				
4月		5	1	2	1		1
5月		1	1				
6月		0					
7月		2	1		1		
8月		2	1	1			
9月		0					
10月		4	2		1		1
11月		0					
12月		1	1				

管内別、月別火災損害額

単価:千円

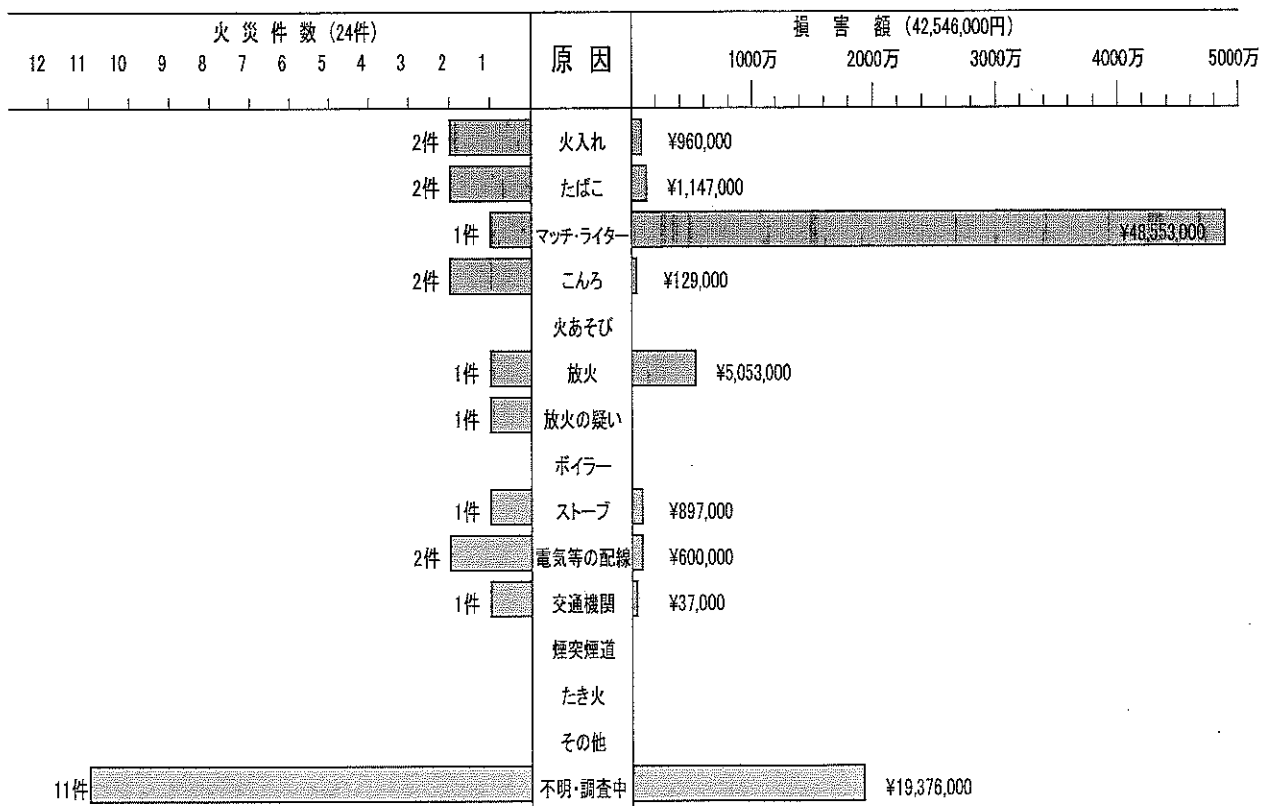
原因別	月別	計	名護	久志	羽地	屋部	屋我地
合計		76,752	2,365	18,806	7,004	4	48,573
1月		350			326	4	20
2月		2,455	897		1,558		
3月		105	105				
4月		24,488	1,127	18,308	5,053		
5月		0					
6月		0					
7月		39	2		37		
8月		708	210	498			
9月		0					
10月		48,583			30		48,553
11月		0					
12月		24	24				

月別火災件数・損害額



月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
件数	3	5	1	5	1	0	2	2	0	4	0	1	24
損害額(千円)	350	2,455	105	24,488	0	0	39	708	0	48,583	0	24	76,752
焼損面積(m ²)	1,032	5,138	0	1,329	0	0	2	40	0	5,265	0	1	12,807

平成19年火災原因の順位と損害額



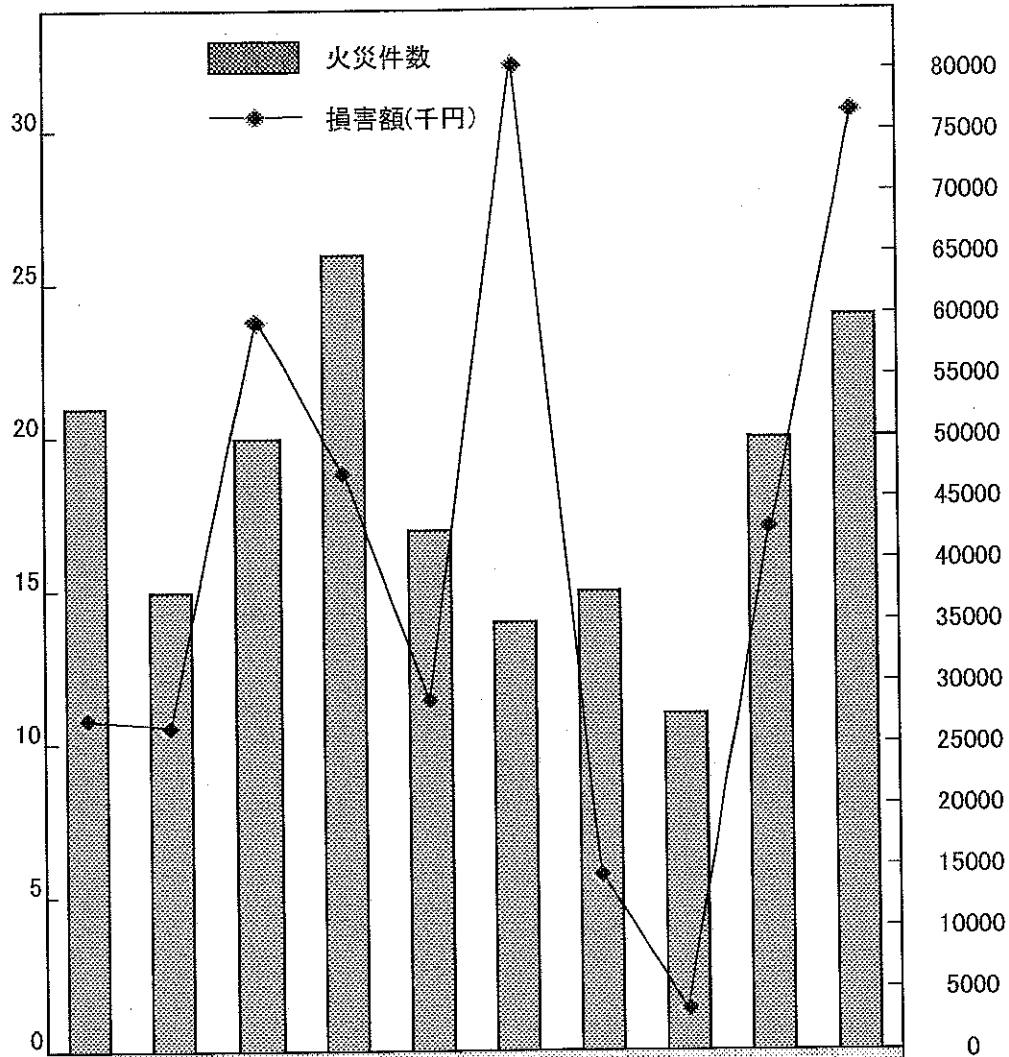
平成19年 月別・曜日別・時間別火災発生件数

時間別	月 別												計	曜 日 別							計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		日	月	火	水	木	金	土	
0~1													0							0	
1~2													0							0	
2~3					1								1					1		1	
3~4													0							0	
4~5		1											1	1						1	
5~6				1			1						2	1					1	2	
6~7				1									1		1					1	
7~8			1										1					1		1	
8~9												1	1				1			1	
9~10				1									1		1					1	
10~11		1						1					2	1	1					2	
11~12	1	1		1						1			4	1	1				2	4	
12~13									1				1				1			1	
13~14	1			1									2				1	1		2	
14~15										1			1						1	1	
15~16													0							0	
16~17	1	1							1	1			4	1		1	1		1	4	
17~18		1								1			2		1			1		2	
18~19													0							0	
19~20													0							0	
20~21													0							0	
21~22													0							0	
22~23													0							0	
23~24													0							0	
合計	3	5	1	5	1	0	2	2	0	4	0	1	24	4	3	4	1	4	3	5	24

年別火災発生概要

項目 年別	件 数					焼 損 棟 数	り 災 世 帯	り 災 人 員	死者数		焼 損 面 積			損 害 金 額 (千円)					
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他				死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)	林 野 (a)	そ の 他 (㎡)	合 計	建 物	林 野	車 両	収 容 物	そ の 他
63	32	19	5	4	4	20	9	38	1	1	717	70	5544	19,362	12,322	5	305	6,207	523
H元年	31	21	3	3	4	18	14	42	1	2	505	22	1721	27,385	20,288		208	6,802	87
2	24	6	3	4	11				2		70	11	5755	6,476	3,231	389	1,776	564	516
3	26	12	6	5	3	12	9	17	1	4	553	40	4465	43,166	22,718	930	505	18,988	25
4	27	13	2	4	8	14	10	26	2	1	633	6	277	32,006	18,466		1,356	11,908	276
5	31	14	7	8	2	14	9	10			496	37	2277	45,670	32,506	25	4,423	8,574	142
6	22	9	1	9	3	5	6	7	1		225	57		23,285	18,612		1,426	2,829	418
7	21	13	1	4	3	12	9	23		2	270	30	390	39,480	27,602		609	11,073	196
8	26	16	1	8	1	16	11	33	1	2	701	6		35,030	23,805		2,171	9,046	8
9	16	11		3	2	11	9	38	2	4	545		3132	77,475	63,218		5,989	7,328	940
10	21	13		6	2	13	9	23			270		33	27,390	13,873		931	12,413	173
11	25	8	2	10	5	9	5	16		1	356	14	3663	26,575	23,297		1,661	1,426	191
12	20	15	1	3	1	17	12	23	1	3	1354	50		59,800	37,308		290	22,202	
13	26	15	1	4	6	13	10	35	2		977	7	1456	47,308	36,812	380	751	9,097	268
14	17	10	1	5	1	6	5	8	1	1	2088	92	1320	28,339	13,531		850	13,798	160
15	14	9		1	4	10	10	17	1	3	921			81,350	56,436		809	13,552	10,553
16	15	9		6		11	10	28			354			14,799	10,785		2,209	1,805	
17	11	8		3		8	5	17		1	217			2,860	1,351		179	1,330	
18	20	11	3	3	3	11	5	15	1	1	567	712	800	42,546	37,879		12	4,655	
19	24	13	2	3	6	13	9	26	1	5	458	50	7349	76,752	73,274		277	2,217	984

過去10年間の火災状況



火災種別	年別	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合計	
	件数		21	15	20	26	17	14	15	11	20	24	183
損害額 (千円)	建物火災		26,286	24,723	59,510	45,909	27,329	69,988	12,390	2,681	42,534	75,491	386,841
	車両火災		931	1,661	290	751	850	809	2,209	179	12	277	7,969
	林野火災					380							380
	その他火災		173	191		268	160	10,553				984	12,329
	合計		27,390	26,575	59,800	47,308	28,339	81,350	14,599	2,860	42,546	76,752	407,519
建物焼失面積 (m ²)		270	356	1354	977	2,088	921	354		567	458	7,345	

(2) 予防統計に関すること

防火管理者選任、消防計画届出、自衛消防訓練状況

平成19年12月31日現在

用途項別		防火管理者選任	消防計画届出	自衛消防訓練		
				消火 (1回以上)	避難 (1回以上)	
(1)	イ	劇場・映画館・観覧場	1	1		
	ロ	公会堂・集会場	29	26	3	3
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ				
	ロ	遊技場・ダンスホール	14	13	3	2
	ハ	風俗営業店舗等				
(3)	イ	待合・料理店				
	ロ	飲食店	18	12	1	1
(4)		百貨店・マーケット・その他の物品販売業	28	21	12	12
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	22	22	11	11
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	23	23	2	
(6)	イ	病院・診療所・助産所	17	17	10	10
	ロ	福祉及び厚生施設	48	45	43	43
	ハ	幼稚園・養護学校	11	7	16	16
(7)		小・中・高・大学等	33	34	22	22
(8)		図書館・博物館	2	2	1	1
(9)	イ	蒸気浴場・熱気浴場	1	1		
	ロ	公衆浴場				
(10)		車両の停車場				
(11)		神社・寺院・教会	2	1		
(12)	イ	工場・作業場	9	7	3	2
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ				
(13)	イ	自動車車庫・駐車場				
	ロ	飛行機の格納庫				
(14)		倉庫	2	2	1	1
(15)		前各項に該当しない事業所	21	16	7	6
(16)	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	17	13	4	3
	ロ	イ以外の複合用途	1	1		
合 計			299	264	139	133

平成19年防火映写実施状況

事業所等名	人数	実施月日	映写タイトル
名護市立大宮幼稚園	140	1月26日	ごめんねチッチ・こぎつねの消防隊
うみのほし幼稚園	113	2月6日	ごめんねチッチ
株式会社大琉産業	25	2月6日	WATCH OUT FOR FIRE 火災！あなたの工場は大丈夫？
名護市立羽地保育所	76	2月9日	トラちゃんの消防隊長
社会福祉法人もとやま福祉会うむさ保育園	75	4月25日	ごめんねチッチ
社会福祉法人城山ネットワーク会議あすなろ保育園	130	4月26日	みらいしょうぼうしキュータ
社会福祉法人のびのび福祉まなびの保育園	82	5月10日	トラちゃんの消防隊長
社会福祉法人青い海福祉会海青保育園	131	5月21日	ごめんねチッチ
名護市立真喜屋小学校・4年生	20	5月23日	火事をふせぐ仕事
社会福祉法人あい福祉会あい保育園	134	5月25日	トラちゃんの消防隊長
名護市立源河小学校・4年生	7	5月29日	火事をふせぐ仕事
名護市立嘉陽小学校・4年生	1	6月11日	火事をふせぐ仕事
名護市立東江小学校・4年生	110	6月14日	火事をふせぐ仕事
沖縄県立農業大学校	90	7月3日	煙火災と有毒ガス
名護市立屋部小学校中山分校・4年生	3	7月10日	火事をふせぐ仕事
名護市立久志保育所	70	9月14日	ごめんねチッチ
名護市立中央保育所	94	9月20日	トラちゃんの消防隊長
伊江村立西小学校・4年生	25	10月12日	火事をふせぐ仕事
社会福祉法人聖公会聖ルカ保育園	69	10月16日	ごめんねチッチ
伊江村立伊江小学校	26	10月18日	火事をふせぐ仕事
東江幼稚園	85	10月30日	はれときどきぶたのりやすくんの火の用心
大東幼稚園	38	12月4日	ニャンパラの仲間たち
合計	1544		22回

● 消防同意

建築物の新築、増築、改築用途変更などの申請に対し、建築主事等が建築許可又は確認を行う際には、消防法の規定に基づき、消防長の同意を必要とします。

これは申請建物が、消防関係法令や火災予防条例の防火に関する規定に適合するか否かを審査し、火災予防の徹底を図っています。

建築同意申請処理状況

区分		月別													
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
建築 確認	受付合計	155	27	26	19	32	21	57	13	7	12	12	12	23	
	同意	新築	118	14	12	11	11	15	15	1	5	8	7	9	10
		増築	31		3	3	1	3	8	6	2			2	3
		改築	3			1				1					1
		その他	3		1			1	1						
	不同意	0													
消防通知	106	13	10	4	20	2	33	5		4	5	1	9		
計画 通知	受付	2							2						
	了承	2							2						

年別・月別建築同意件数及び5年間の平均件数

年別		月別													
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
年平均		196.4	16	13.2	15	9.8	16.4	20.2	18.6	12.8	19.2	17	23	15.2	
15年		211	22	17	16	11	20	18	16	14	19	27	19	12	
16年		182	13	10	21	12	13	18	16	13	19	16	16	15	
17年		210	17	10	11	8	16	15	21	16	33	15	23	25	
18年		224	14	13	12	6	14	26	32	14	17	20	46	10	
19年		155	14	16	15	12	19	24	8	7	8	7	11	14	

地域別建築同意処理件数

地域別		月別													
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計		155	14	16	15	12	19	24	8	7	8	7	11	14	
名護		86	12	11	10	6	10	15	1	3	2	3	7	6	
屋部		16			2	2		1	1	2	3	3	1	1	
羽地		25	1	1	1	2	9	1		2	1	1	2	4	
久志		24	1	3	2	2		5	6		2		1	2	
屋我地		4		1				2						1	

防火対象物件数

(150㎡以上)

防火対象物区分			件数	防火対象物区分			件数
1	イ	劇場等	3	9	イ	公衆浴場	3
	ロ	集会場	74		ロ	イ以外の公衆浴場	
2	イ	キャバレー等	10	10		駐車場	
	ロ	遊技等	16	11		神社・寺院・教会等	9
	ハ	性風俗関連特殊営業		12	イ	工場・作業場	133
3	イ	待合・料理店			ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	1
	ロ	飲食店	47	13	イ	車両・駐車場	4
4		百貨店	134		ロ	飛行機格納庫	
5	イ	旅館・ホテル	67	14		倉庫	44
	ロ	共同住宅	680	15		事業所等	180
6	イ	病院等	55	16	イ	特定防火対象物を有する複合用途	215
	ロ	福祉施設等	89		ロ	イ以外の複合用途	51
	ハ	幼稚園・養護学校	18	17		重要文化財	1
7		学校	171	18		延長50m以上のアーケード	3
8		図書館	4	19		山林	
				20		舟車	
合計							2012

中高層建物（4階以上）現況表

平成19年12月31日現在

防火対象物（階）		合計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
合 計		346	218	39	35	20	15	7	7	2	0	3	0	0
1	イ 劇場等	0												
	ロ 集会場	3	1		2									
2	イ キャバレー等	0												
	ロ 遊技等	0												
	ハ 性風俗関連特殊営業	0												
3	イ 待合・料理店	0												
	ロ 飲食店	2	1	1										
4	店舗等	1	1											
5	イ 旅館・ホテル	22	4	4	1	1	3	2	4	1		2		
	ロ 共同住宅、寄宿舎	236	161	16	23	17	9	5	3	1		1		
6	イ 病院等、診療所	8	5	1	1		1							
	ロ 福祉施設等	0												
	ハ 幼稚園・養護学校	0												
7	学校	7	5	2										
8	図書館	1	1											
9	イ 公衆浴場	0												
	ロ イ以外の公衆浴場	0												
10	駐車場	0												
11	神社・寺院・教会等	0												
12	イ 工場・作業場	5	1	2	2									
	ロ 映画スタジオ等													
13	イ 駐車場													
	ロ 格納庫等													
14	倉庫	0												
15	事業所等	14	10	2	1	1								
16	イ 特定防火対象物を有する複合用途	38	22	9	4	1	2							
	ロ イ以外の複合用途	9	6	2	1									
17	重要文化財	0												
18	アーケード	0												
19	山林	0												
20	舟車	0												

平成19年防火対象物立入検査件数

用途別		種別	合計	月											
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計			44	2	6	6	0	1	2	2	1	3	1	18	2
1	イ	劇場等	0												
	ロ	集会場	1										1		
2	イ	キャバレー等	0												
	ロ	遊技等	7		2									5	
	ハ	性風俗関連特殊営業	0												
3	イ	待合・料理店	0												
	ロ	飲食店	0												
4		百貨店	7						2	2		3			
5	イ	旅館・ホテル	0												
	ロ	共同住宅	0												
6	イ	病院等	0												
	ロ	福祉施設等	3			3									
	ハ	幼稚園・養護学校	0												
7		学校	0												
8		図書館	0												
9	イ	公衆浴場	0												
	ロ	イ以外の公衆浴場	0												
10		駐車場	0												
11		神社・寺院・教会等	0												
12	イ	工場・作業場	0												
14		倉庫	0												
15		事業所等	0												
16	イ	特定防火対象物を有する複合用途	25	1	4	3		1			1			13	2
	ロ	イ以外の複合用途重要文化財	0												
17		重要文化財	1	1											

工事整備対象設備等着工届出件数

平成19年12月31日現在

用途別	種別	合計	消火設備										警報設備				避難設備			消火活動上必要な設備		
			消火器	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	泡消火設備	不活性ガス		ガ設イナージェンガス	ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備(移動式)	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	火災通報装置	非常警報設備	非常放送設備	避難器具(はしご)	避難器具(救助袋)	避難器具(緩降機)	誘導灯	連結送水管	連結散水設備
							素	ガ														
合計		115	0	6	4	1	0	1	0	0	0	67	4	0	10	22	0	0	0	0	0	
1	イ 劇場等	0																				
	ロ 集会場	3									2			1								
2	イ キャバレー等	0																				
	ロ 遊技等	0																				
	ハ 性風俗関連特殊営業	0																				
3	イ 待合・料理店	0																				
	ロ 飲食店	4									3			1								
4	百貨店	5									5											
5	イ 旅館・ホテル	14		3	1						4	2		3	1							
	ロ 共同住宅	50		2							29				19							
6	イ 病院等	8		1							4			3								
	ロ 福祉施設等	2									1	1										
	ハ 幼稚園・養護学校	0																				
7	学校	11		2							7			2								
8	図書館	0																				
9	イ 公衆浴場	4		1						1	1	1										
	ロ イ以外の公衆浴場	0																				
10	駐車場	0																				
11	神社・寺院・教会等	0																				
12	イ 工場・作業場	0																				
14	倉庫	1									1											
15	事業所等	6		1				1			4											
16	イ 特定防火対象物を有する複合用途	8									6				2							
	ロ イ以外の複合用途	0																				
17	重要文化財	0																				

消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届出件数

平成19年12月31日現在

種別	合計	消火設備										警報設備			避難設備		消火活動な 上必要な 設備				
		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	泡 消 火 設 備	不 活 性 ガ ス 消 火 器	活 性 ガ ス 消 火 器	ハ ロ ゲ ン 化 物 消 火 設 備	粉 末 消 火 設 備 (<small>移動式</small>)	屋 外 消 火 栓 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 装 置	非 常 警 報 設 備	非 常 放 送 設 備	避 難 器 具 (<small>はしご</small>)	避 難 器 具 (<small>緩降機</small>)	誘 導 灯	連 結 送 水 管	連 結 散 水 設 備		
合計	261	86	10	4	1	0	1	0	0	1	0	66	4	9	15	25	0	27	11	1	
1	イ 劇場等	0																			
	ロ 集会場	5	2									2						1			
2	イ キャバレー等	0																			
	ロ 遊技等	0																			
	ハ 性風俗関連特殊営業	0																			
3	イ 待合・料理店	0																			
	ロ 飲食店	12	4									3		1				4			
4	百貨店	24	8									5		2	3			6			
5	イ 旅館・ホテル	26	4		3	1						4	2	1	4	4		1		2	
	ロ 共同住宅	98	39	2								29				19		3		6	
6	イ 病院等	14	4		1							4			2			2		1	
	ロ 福祉施設等	5	2									1	1					1			
	ハ 幼稚園・養護学校	2	1											1							
7	学校	23	6	6								6		2	3						
8	図書館	0																			
9	イ 公衆浴場	11	2	1							1	1	1	1	1			2		1	
	ロ イ以外の公衆浴場	0																			
10	駐車場	0																			
11	神社・寺院・教会等	0																			
12	イ 工場・作業場	2	2																		
	ロ スタジオ																				
14	倉庫	2	1									1									
15	事業所等	16	4	1					1			4			2			3		1	
16	イ 特定防火対象物を有する複合用途	21	7									6		1		2		4		1	
	ロ イ以外の複合用途	0																			
17	重要文化財																				

防火対象物：消防法令により、防火対象物の関係者は、その用途、規模、構造に応じて消火設備、警報設備、避難設備等の消防用設備等を設置し、維持することが義務づけられています。

平成19年 消防用設備等点検結果報告書用途別件数

平成19年12月31日現在

用途別(項)		月別												
		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
合 計		189	7	10	20	22	8	10	7	11	35	14	27	18
1	イ 劇場・映画館	1										1		
	ロ 公会堂又は集会場	9	1		5	2	1							
2	イ キャバレー・ナイトクラブ	0												
	ロ 遊技場・ダンスホール	5				2	1	1				1		
	ハ 性風俗営業店舗等	0												
3	イ 待合・料理店	2									1			1
	ロ 飲食店	5			1	1	1						2	
4	百貨店・マーケット	19	2	1	2	1		1		3	2	5	1	1
5	イ 旅館・ホテル	19		2	1	1	2	4		1	4		1	3
	ロ 寄宿舎・共同住宅	12		1	2		1		1	1	3	1	2	
6	イ 病院・診療所	14	1						1	2	6			4
	ロ 老人福祉施設等・保護施設	27	1	2	2	6	1			1	3	5	4	2
	ハ 幼稚園・盲学校	2				1					1			
7	小・中・高等学校	7				1	1	2					3	
8	図書館・博物館	0												
9	イ 蒸気・熱気浴場	0												
	ロ 公衆浴場	0												
10	車両の停車場	0												
11	神社・寺院・教会	1							1					
12	イ 工場・作業場	7			1	3							2	1
	ロ 映画・テレビスタジオ	0												
13	イ 自動車車庫・駐車場	0												
	ロ 飛行機の格納庫	0												
14	倉庫	1											1	
15業	前各号に該当しない事	24		2	3	4				1	2		11	1
16	イ 特定防火複合対象物を含む複合対象物	32	2	2	3			1	4	1	13	1		5
	ロ イ以外の複合用途	2						1		1				
17	重要文化財	0												
18	その他	0												

平成19年 火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況

(平成19年1月～12月)

根拠条文	区 分	件数
条例43条第1項	防火対象物使用開始届出書	67
条例44条第1項第1号～第8号の2	炉、厨房設備、温風暖房機・ボイラー・給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機・火花を生ずる設備・放電加工機設置届出書	14
条例43条第1項第9号～第11号	変電設備・発電設備・蓄電池設備設置届出書	21
条例44条第1項第12号	ネオン管灯設備設置届出書	1
条例44条第1項第13号	水素ガスを充てんする気球の設置届出書	0
条例45条第1項第1号	火災と紛らわしい煙又は火炎を発生するおそれのある行為の届出書	37
条例45条第1項第2号	煙火打上げ、仕掛け届出書	17
条例45条第1項第3号	催物開催届出書	0
条例45条第1項第4号	水道断水、減水届出書	0
条例45条第1項第5号	道路工事届出書	121
条例45条第2項第1号	指定洞道等届出書	0
条例46条第1項	少量危険物、指定可燃物貯蔵取扱い届出書	12
条例46条第2項	少量危険物、指定可燃物貯蔵取扱い廃止届出書	12
条例47条第1項	少量危険物、指定可燃物タンク検査届出書	0
消防法第8条第2項	防火管理者選任、解任届出書	96
消防法第8条の2第2項	共同防火管理者協議事項届出書	1
消防法第8条の2の2第1項	防火対象物定期点検結果報告書	26
消防法第8条第4項	消防計画届書	101
消防法第8条の3第2項	防炎表示者認定申請書	0
消防法第9条の2第1項	圧縮アセチレンガス等の貯蔵、取扱いの開始届書	21
消防法第9条の2第2項	圧縮アセチレンガス等の貯蔵、取扱いの廃止届書	0
消防法第17条の3第1項	消防用設備等の点検結果報告書	189
平成15年9月11日付け消防安第174号旅館、ホテル防火安全連絡協議会における了解事項	消防法令適合通知書	8
	旅行関係者からの照会に対する回答書	210
条例23条第1項のただし書	禁止行為解除承認申請書	43
計		997

危険物製造所等の施設状況調べ

平成19年12月31日現在

合計	製造所	貯 蔵 所								取 扱 所					
		小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所			一般取扱所	移送取扱所
											営業用	家用	船舶用		
174	0	100	4	28	1	29	3	34	1	74	23	21	3	26	1

製造所等とは : 製造所、貯蔵所7種類（屋内貯蔵所、屋内タンク貯蔵所、屋外タンク貯蔵所、地下タンク貯蔵所、移動タンク貯蔵所、簡易タンク貯蔵所、屋外貯蔵所）、取扱所4種類（給油取扱所、販売取扱所、一般取扱所、移送取扱所）をすべて含み、危険物を貯蔵し、又は取扱う消防法上の危険物施設をいう。

危険物とは : 消防法別表の品名欄に掲げる物品で、同表に定める区分に応じ、同表の性質欄に掲げる性状を有するものをいう。

なお、消防法において危険物は常温で液体又は固体であり、都市ガス、アセチレンガス、プロパンガスは気体であるので、消防法における危険物とはならない。

危険物製造所等の地域別施設状況調べ

平成19年12月31日現在

地域別	区分	合計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所			一般取扱所	移送取扱所
										営業用	家用	船舶用		
合計		174	4	28	1	29	3	34	1	23	21	3	26	1
名護		68	1	6	1	15	3	10		13	7	2	10	
屋部		48	3	14		2		13		2	6		7	1
羽地		37		6		5		9	1	5	5	1	5	
屋我地		4				2				1	1			
久志		17		2		5		2		2	2		4	

危険物許認可等事務処理状況調べ

平成19年12月31日現在

事務項目	合計	製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給取扱油所			一般取扱所	移送取扱所	仮貯蔵(仮取扱い)	根拠条文
										営業用	自家用	船舶用				
合計	102	0	1	8	0	11	1	26	2	26	14	0	11	0	2	
設置	許可	7				3		1	1		1		1			消防法第11条第1項
	完成	7		2		1		1	1		1		1			消防法第11条第5項
変更	許可	9				1		4		3			1			消防法第11条第1項
	完成	10		1				5		3			1			消防法第11条第5項
危険物製造所等仮使用承認申請	2									2						消防法第11条第5項ただし書
品名・数量又は指定数量の倍数変更届書	1									1						消防法第11条の4
製造所等の住所・氏名・名称変更届書	19			2		3		3		5	3		3			名護市危険物の規制に関する規則
危険物保安監督者選任・解任届書	12			3			1			2	4		2			消防法第13条第2項
危険物製造所等廃止届出書	7		1			2		2					2			消防法第12条の6
危険物製造所等譲渡・引渡届出書	3										3					消防法第11条第6項
予防規程制定・変更認可申請書	2									2						消防法第14条の2第1項
再交付申請書	2										2					名護市危険物の規制に関する規則
移動タンク貯蔵所変更許可通知書	10							10								
完成検査不適合通知書	0															名護市危険物の規制に関する規則
危険物製造所等申請取下届出書	1					1										名護市危険物の規制に関する規則
不許可通知書	0															名護市危険物の規制に関する規則
製造所等工事届出書	8									8						名護市危険物の規制に関する規則
休止届出書	0															名護市危険物の規制に関する規則
タンク検査	0															消防法第11条の2
仮貯蔵(仮取扱い)	2													2		消防法第10条第1項ただし書き

設置から使用開始までの手続き

危険物施設を設置する場合は、消防本部・消防署を置いてある地域では当該市町村長の許可を、置いてない地域では当該管轄する都道府県知事の許可を受けなければなりません。次に工事を開始し、工事終了後において市町村長等が行う完成検査に合格して完成検査済証の交付を受けると、その日から完成検査に合格した危険物施設を使用することができます。

危険物製造所等指定数量別類別調べ

平成19年12月31日現在

区分 数量別	合計	製造所	貯蔵所								取扱所					
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所			一般取扱所	移送取扱所
												営業用	自家用	船舶用		
計	174	0	100	4	28	1	29	3	34	1	74	23	21	3	26	1
5倍以下	77		50		6	1	12	3	27	1	27		11		16	
5倍を超え 10倍以下	27		16	1	1		9		5		11		4	1	6	
10倍を超え 50倍以下	36		25	2	13		8		2		11	1	6	2	2	
50倍を超え 100倍以下	6		1		1						5	4			1	
100倍を超え 150倍以下	6		1	1							5	5				
150倍を超え 200倍以下	7		1		1						6	6				
200倍を超え 千倍以下	13		5		5						8	7			1	
千倍を超え 5千倍以下	1		1		1						0					
5千倍を超え 1万5千倍以下	1		0								1					1

類別危険物製造所等調べ

平成19年12月31日現在

区分 類別	合計	製造所	貯蔵所								取扱所					
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所			一般取扱所	移送取扱所
												営業用	自家用	船舶用		
計	174	0	100	4	28	1	29	3	34	1	74	23	21	3	26	1
第1類	1		1	1												
第2類	0															
第3類	0															
第4類	173		99	3	28	1	29	3	34	1	74	23	21	3	26	1
第5類	0															
第6類	0															

屋外タンク貯蔵所の容量別数調べ

平成19年12月31日現在

容量	品目	合計	ガソリン	灯油	軽油	重油	ソルベント
	合計		28	1	2	7	16
5KL未満		3			2	1	
5KL～10KL未満		2				2	
10KL～20KL未満		3			1	2	
20KL～50KL未満		13		1	5	7	
50KL～100KL未満		0					
100KL～500KL未満		3		1	1	1	
500KL～800KL未満		3	1			2	
800KL～1000KL未満		1				1	
1000KL～1500KL未満		0					

◎危険物取扱者

危険物取扱者は、全国統一的な資格の一つで、都道府県知事が行う危険物取扱者試験に合格し、危険物取扱者免状の交付を受けた者です。

◎沖縄県危険物安全協会

沖縄県危険物安全協会は、危険物の安全管理に関する資質の向上と会員相互の連携、融和を図り、危険物に起因する災害の発生防止に努め、もって公共の安全の確保に寄与することを目的として昭和57年に発足し、下部組織として、消防本部ごとに支部を置き、名護支部の事務局は、名護市消防本部に置いています。

製造所等に対する立入検査の状況調べ

平成19年12月31日現在

区分	合計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所			一般取扱所	移送取扱所
									営業用	自家用	船舶用		
合計	63	0	13	0	3	0	25	0	6	8	2	6	0
1月	0												
2月	0												
3月	0												
4月	0												
5月	4				2					2			
6月	13		2		1				5	2		3	
7月	4		1							1	2		
8月	0												
9月	0												
10月	0												
11月	42		10				25		1	3		3	
12月	0												

危険物関係事務手数料収入状況

平成19年1月～12月
(単位：円)

種別 月別	合計	名護市消防手数料条例に基づく手数料						
		設置	変更	設置	変更	仮使用/ 仮貯蔵	完成前 検査	再交付
		許可	許可	完成	完成	承認	水圧	
合計	583,250	208,000	162,500	104,500	86,250	21,600	0	400
1月	31,400		26,000			5,400		
2月	71,500	52,000			19,500			
3月	101,400	26,000	26,000	26,000	18,000	5,400		
4月	85,000		39,000	46,000				
5月	39,000	26,000			13,000			
6月	45,900		26,000	13,000	6,500			400
7月	13,000				13,000			
8月	19,500		19,500					
9月	29,250		13,000		16,250			
10月	44,400	26,000		13,000		5,400		
11月	18,400	13,000				5,400		
12月	84,500	65,000	13,000	6,500				

少量危険物等の地域別設置状況調べ

平成19年12月31日現在

地域別	項目別	合計	少量危険物	指定可燃物
合計		205	201	4
名護		102	102	
屋部		32	28	4
羽地		35	35	
屋我地		5	5	
久志		31	31	

条例による危険物の規制

○指定数量の5分の1以上、指定数量未満の危険物の貯蔵及び取り扱いについては消防法ではなく、市町村火災予防条例により規制されます。

○一般には、指定数量の5分の1以上指定数量未満（個人の住居で貯蔵し、又は取扱う場合にあつては、指定数量の2分の1以上）の危険物の貯蔵及び取り扱いについては、消防機関に届け出なければなりません、指定数量未満の危険物の貯蔵及び取り扱いについては、罰則規定もあります。

警防關係

(1) 警防統計に関すること

月別・年間平均気象調べ

平成19年1月1日～12月31日 沖縄気象台

種別 月別	風向	風速(m/s)			気温(℃)			湿度(%)		雨量 (mm)	気圧 (hpa)	天気(日)		
	最多	平均	最大	瞬間 最大	平均	最高	最低	平均	最低	総雨量	平均	晴れ	曇り	雨
1月	北北東	3.8	10.7	18.6	16.9	23.1	8.9	70	35	129.0	1021.0	6	17	8
2月	北北東	3.3	11.0	18.6	17.4	24.7	11.4	72	36	45.0	1018.1	16	7	4
3月	北	4.0	11.8	21.4	19.0	27.7	13.0	73	29	231.5	1015.8	9	17	5
4月	北北東	3.6	10.7	24.7	20.0	26.8	13.2	73	38	254.5	1014.6	10	15	5
5月	北北東	2.9	11.5	19.7	23.2	30.4	15.9	76	34	144.5	1010.4	14	12	5
6月	南南西	3.4	11.3	22	26.3	32.8	20.9	81	57	520.5	1008.2	13	11	6
7月	南西	4.0	28.8	50.9	29.2	33.8	23.9	79	52	283.0	1006.1	15	12	4
8月	東南東	3.9	14.3	26.7	28.5	33.8	23.5	78	49	487.0	1008.3	22	5	3
9月	北北東	3.3	13.3	25.3	27.9	32.6	24.2	77	50	133.5	1007.2	24	7	0
10月	北北東	4.3	10.2	19.1	26.1	32.1	19.1	70	42	45.0	1013.2	12	13	5
11月	北北東	5.0	11.6	20.6	21.5	29.4	16.1	71	41	134.0	1015.9	18	11	2
12月	北北東	3.7	10.9	19.2	19.0	25.8	12.8	69	41	103.0	1017.7	12	13	5
合計										2510.5		171	140	52
平均		3.8			22.9			74			1013.0			
最大	北北東					33.8								
最小							8.9		18					

警防出場状況

月別出場 出場種別		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
		合計	回数	348	26	17	20	23	28	25	69	47	18	31	20
	人員	1277	106	90	64	98	108	78	240	143	64	129	59	98	
	車両	396	33	25	21	37	34	25	57	55	19	38	20	32	
火災出場	建物火災	回数	9	1	2	1	4			1		2		1	
		人員	114	9	21	6	36			13		18		11	
		車両	27	3	5	2	4			4		5		4	
	建物以外火災	回数	36	4	5		3	6		4	3	1	3		3
		人員	187	27	37		8	38		23	25	5	24		10
		車両	72	9	10		17	11		6	8	1	7		3
	誤報等	回数	2			1					1				
		人員	5			1					4				
		車両	2			1					1				
救助出場	その他の	回数	31	4		3	4	4		1	4	2	3	1	5
		人員	113	14		10	13	15		3	14	6	11	4	23
		車両	35	4		3	4	5		1	4	2	3	1	8
	水難事故	回数	7			1	1				1	1	1	1	1
		人員	32			4	4				4	3	5	4	8
		車両	9			1	1				1	1	1	1	3
捜索出場	回数	3			2				1					1	
	人員	8			6				6					2	
	車両	3			2				1					1	
災害出場	回数	71	1			2		12	31	25					
	人員	182	2			6		29	94	51					
	車両	71	1			2		12	31	25					
警戒出場	回数	65	6	4	5	2	3	4	14		8	7	2	10	
	人員	263	24	15	16	8	14	19	68		32	27	6	34	
	車両	73	7	4	5	2	3	4	20		9	7	2	10	
その他の	回数	124	10	6	7	7	15	8	19	12	6	15	15	4	
	人員	357	30	17	21	23	41	24	52	32	18	44	43	12	
	車両	124	10	6	7	7	15	8	19	12	6	15	15	4	

警 防 訓 練 実 施 状 況

種別 月別	合 計			救 助 訓 練						潜水訓練			体力練成訓練 (自主訓練含む)		
				陸 上			水 上								
	回数	人員	時間	回数	人員	時間	回数	人員	時間	回数	人員	時間	回数	人員	時間
計	507	2710	1,481:15	137	1026	371:00	3	27	8:30	3	27	0.34	365	1825	1,095:00
1月	47	301	134:00	15	138	38:00	1	8	2:30				31	155	93:00
2月	43	230	110:30	13	98	21:30	1	11	2:30	1	6	3:30	28	140	84:00
3月	55	336	137:30	24	181	44:30							31	155	93:00
4月	36	190	100:00	6	40	10:00							30	150	90:00
5月	52	297	206:30	21	142	113:30							31	155	93:00
6月	46	172	133:30	15	114	40:00	1	8	3:30	1	12	4:15	30	150	90:00
7月	44	258	130:45	12	91	33:30							31	155	93:00
8月	39	208	112:30	8	53	19:30							31	155	93:00
9月	37	204	106:30	7	54	16:30							30	150	90:00
10月	35	181	101:00	4	26	8:30							31	155	93:00
11月	33	169	96:00	3	19	6:00							30	150	90:00
12月	40	164	112:30	9	70	19:30							31	155	93:00

水の使用状況(消火栓 ・ 防火水槽)

平成19年

(単位:リットル)

種別 月別	合 計	火 災	訓 練	そ の 他 車.ホース.洗浄	(水槽補給)
計	241,550	152,600	53,700	7,850	37,500
1月	22,500	152,600			20,000
2月	20,900	2,500			
3月	21,500	20,900	7,000		12,500
4月	26,300	24,300			2,000
5月	7,400	6,400	1,000		
6月	5,000	5,000			
7月	33,500	6,000	25,500	2,000	
8月	14,700	14,000	700		
9月	1,700			1,700	
10月	80,400	66,000	11,000		3,000
11月	4,150		4,000	150	
12月	8,500		4,500	4,500	

消防水利設置状況

行政区名	水利の種類												
	合計	水槽			消火栓								
		40立方	20立方	小計	350mm	300mm	250mm	200mm	150mm	100mm	75mm	50mm	小計
・名護地区(合計)	290	63	6	69	3	4	2	26	53	77	56	0	221
喜瀬	2	2		2									0
幸喜	1	1		1									0
許田	2	2		2									0
数久田	4	4		4									0
世富慶	4	2		2					1	1			2
東江	42	8	1	9					6	18	9		33
城	25	4	2	6				8	3	6	2		19
港	11	3		3				1		2	5		8
大東	29	7		7					10	8	4		22
大中	33	7		7		2	1	7	6	6	4		26
大西	27	3		3	3		1	2	3	7	8		24
大南	25	5	2	7				5	6	7			18
大北	21	6		6				1	5		9		15
大為	21	3		3					3	10	5		18
宮里	43	6	1	7		2		2	10	12	10		36
・羽地地区(合計)	72	25	0	25	0	0	0	2	9	9	25	2	47
源河	3	3		3									0
稻嶺	5	1		1							4		4
真喜屋	6	2		2					2	2			4
仲尾次	8	2		2					2		4		6
仲尾	3	1		1					1		1		2
川上	3	1		1						2			2
親川	3	1		1						2			2
田井等	11	4		4					1	1	4	1	7
振慶名	4			0				1			3		4
山田	0			0									0
伊差川	9	3		3				1	2		2	1	6
我部祖河	9	4		4					1	2	2		5
内原	0			0									0
古我知	3	1		1							2		2
呉我	5	2		2							3		3
・久志地区(合計)	72	14	1	15	0	0	0	2	20	15	19	1	57
久志	8	2		2					2		4		6
豊原	6	2		2					2	1		1	4
辺野古	20	3	1	4						13	3		16
二見	2			0				1			1		2
大川	0			0									0
大浦	1	1		1									0
瀬嶺	7	1		1					1		5		6
汀間	7	1		1					6				6
三原	3	1		1				1	1				2
安部	8	1		1					1		6		7
嘉陽	7	1		1					6				6
底仁屋	0			0									0
天仁屋	3	1		1					1	1			2
・屋部地区(合計)	57	16	0	16	0	1	0	4	2	21	13	0	41
屋部	15	4		4						8	3		11
宇茂佐	27	5		5		1		4	1	8	8		22
中山	2	1		1					1				1
旭川	2	1		1						1			1
勝山	2	1		1						1			1
山入端	3	1		1						2			2
安和	6	3		3						1	2		3
・屋我地地区(合計)	27	6	0	6	0	0	0	0	3	10	7	1	21
屋我	4	1		1							3		3
済井出	5	2		2					3				3
蓮天原	7	1		1						2	3	1	6
我部	6	1		1						5			5
饒平名	5	1		1						3	1		4
総合計	518	124	7	131	3	5	2	34	87	132	120	4	387

現有消防車性能及び配置一覧

(消防署)

区分	種別	車名	配置先	登録番号	年式	総排気量 (CC)	車両総重量 (kg)	(ポンプ)使用燃料	ポンプ性能	積載水量 (リットル)	ポンプメーカー	乗員	
消防本部 (署)	1号	司令車	日産ローレル	消防署	沖縄88す5940	平成9年	1,990	1,695	ガソリン			5	
	2号	救急車	日産	消防署	沖縄800さ3443	平成12年	3,270	3,135	ガソリン			7	
	3号	救急車	トヨタ	消防署	沖縄800さ3555	平成12年	3,370	3,035	ガソリン			7	
	4号	広報車	日産	消防署	沖縄800さ271	平成10年	3,150	2,235	ディーゼル			5	
	5号	小型動力ポンプ付積載車	トヨタ	消防署	沖縄800さ325	平成10年	1,999	2,340	ガソリン(ミックス)	B2級		エビット	5
	6号	小型動力ポンプ付水槽車	イズズ	消防署	沖縄800は667	平成17年	14,250	19,930	ガソリン(ミックス)	B2級	10,000	トーハツ	2
	7号	水槽付ポンプ車	イズズ	消防署	沖縄88す2782	平成5年	7,120	7,865	ディーゼル	A1級	2,000	日機	7
	8号	水槽付ポンプ車	日野	消防署	沖縄88め1428	平成9年	7,960	9,300	ディーゼル	A2級	2,000	日機	6
	10号	水槽付ポンプ車	イズズ	消防署	沖88さ4584	昭和61年	6,490	7,915	ディーゼル	A1級	2,000	森田	7
	12号	はしご車	日野	消防署	沖縄88め1146	平成7年	20,780	19,170	ディーゼル				6
	13号	救助工作車	三菱ふそう	消防署	沖縄88め898	平成6年	16,030	13,705	ディーゼル				7
	16号	化学消防車	三菱ふそう	消防署	沖縄800は56	平成10年	8,200	9,250	ディーゼル	A2級	1,500	日機	6
	17号	事務連絡車	スバル	消防署	沖縄58ま7644	平成3年	1,820	1,415	ガソリン				5
	22号	資機材等搬送車	日産キャラバン	消防署	沖縄88す4092	平成7年	2,960	2,520	ガソリン				8
	24号	小型ポンプ積載車	日産ダブルキャブ	消防署	沖縄88す6150	平成9年	3,150	2,635	ディーゼル(ミックス)	B2級		トーハツ	5
	29号	人員輸送車	三菱ローザ	消防署	沖縄800さ6715	平成14年	5,240	5,465	ディーゼル				29
32号	予備車(救急車)	日産キャラバン	消防署	沖縄88す6164	平成9年	2,960	2,730	ガソリン				8	
久志出張所	23号	救急車	トヨタ	出張所	沖縄800さ8822	平成17年	3,370	3,015	ガソリン			7	
	30号	事務連絡車	トヨタ	出張所	沖縄800さ7009	平成15年	2,980	2,540	ディーゼル			8	
	31号	水槽付ポンプ車	イズズ	出張所	沖縄800は486	平成15年	8,220	9,140	ディーゼル	A2級	2,000	GMイチハラ	6

救助出場及び活動状況

年 別	区分 件数	合 計	火 災	交 通 事 故	水 難 救 助	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 に よ る 事 故	破 裂 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	そ の 他 の 事 故
総 合 計	出場件数	286	5	150	37	33	6	8	0	0	47
	活動件数	130	5	60	12	7	4	7	0	0	35
	救助人員	134	4	65	8	9	4	7	0	0	35
年 平 均	出場件数	47.7	0.8	25.0	6.2	5.5	1.0	1.3	0.0	0.0	7.8
	活動件数	21.7	0.8	10.0	2.0	1.2	0.7	1.2	0.0	0.0	5.8
	救助人員	22.3	0.7	10.8	1.3	1.5	0.7	1.2	0.0	0.0	5.8
平 成 14 年	出場件数	40		23	6	4		2			5
	活動件数	23		10	3	4		2			4
	救助人員	24		10	3	7		2			2
平 成 15 年	出場件数	50	1	33	4			5			7
	活動件数	28	1	16	2			4			5
	救助人員	30	1	18	2			4			5
平 成 16 年	出場件数	33		17	10		2				4
	活動件数	19		10	3		2				4
	救助人員	20		10	2		2				6
平 成 17 年	出場件数	60		34	6	7	2				11
	活動件数	23		9	2	2	1				9
	救助人員	20		11			1				8
平 成 18 年	出場件数	65	1	30	4	19					11
	活動件数	16	1	8	1						6
	救助人員	16	1	9							6
平 成 19 年	出場件数	38	3	13	7	3	2	1			9
	活動件数	21	3	7	1	1	1	1			7
	救助人員	24	2	7	1	2	1	1			8

救助活動用資機材等の保有状況

(署)

種別	器具名	積載車両	個数	種別	器具名	積載車両	個数	種別	器具名	積載車両	個数	
一般救助用器具	かぎ付はしご	7.10.13	3	破壊用器具	万能斧	6.8	7	水難救助用器具	潜水器具	5	14	
	三連はしご	8.7.13	3		ハンマー	8.13	2		救命胴衣	5.ゴムボート	12	
	金属製折りたたみはしご	13	1		削岩機	倉庫.13	2		水中投光器		4	
	空気式救助マット	13	1		ハンマードリル	倉庫	1		救命浮環	2.5.13.23.32	13	
	救命索発射銃	13	1	測定用呼吸保護器具	可燃性ガス測定器	13	2		浮標	13	4	
	救助用縛帯	13	4		有毒ガス測定器	13	1		救命ボート	24	1	
	平担架	倉庫	20		酸素濃度測定器	13	1		水上バイク	24	1	
	減圧式固定具	13	1		放射線測定器					助山器具救	バスケット型担架	13
	サバイバースリング	13	1		空気呼吸器		18		その他の救助器具		投光器	8.13.16
重量物排除器具	油圧ジャッキ	13.倉庫	1	酸素呼吸器	倉庫	2	携帯拡声器	6.8.10.13.22		6		
	油圧スプレッター	13	1	送排風機	8.13	2	応急処置用セット	6.8.13.16		5		
	過般ウィンチ	13.倉庫	2	隊員保護用器具	耐電手袋	12.13	4	緩降機		12.13.倉庫	3	
	マット式空気ジャッキ	13	5		耐電衣	12.13	4	イーグルクリップ			13	
切断用器具	油圧切断機	13	1		耐電ズボン	12.13	4	ウィンドポンチ		2.13.23	4	
	エンジンカッター	7.8.13	3		耐電長靴	12.13	6	安全ベルト		12	9	
	ガス溶断器	13	1		防護服	倉庫	7					
	チェンソー	13	1	耐熱服	16	4						
	鉄線カッター	7.8.13	3									

(久志出張所)

種別	器具名	積載車両	個数	種別	器具名	積載車両	個数	種別	器具名	積載車両	個数
一般救助用器具	三連はしご	31	1	破壊用器具	万能斧	31	3	水難救助用器具	潜水器具		3
	カラビナ	31	6						救命胴衣		2
	滑車	31	2						救命浮環		3
	定滑車	31	2						水上バイク		1
重量物排除器具	油圧スプレッター(動力式)	31	1	測定用器具	ガス測定器	31	1		救助用ライフスレッド		1
	油圧スプレッター(手動式)	31	1					ヘルメット		2	
	ウィンチ(可般)	31	1		隊員保護用器具	空気呼吸器	31	3	その他の救助器具	投光器	
切断用器具	エンジンカッター	31	1					携帯拡声器			1
	チェンソー	31	1					携帯無線機			3
	鉄線カッター	31	1				水中ポンプ			3	

平成19年 普通・上級救命講習受講者数

回数	日付	種別	受講者	人数
1	2月3日	普通救命講習 I	オパス株式会社	14
2	2月28日	普通救命講習 I	金秀リゾート	11
3	3月4日	普通救命講習 I	久志スポーツ振興会	10
4	3月9日	普通救命講習 I	名護社会保険事務所	5
5	3月27日	普通救命講習 I	北部地区医師会北部看護学校	7
6	4月4日	普通救命講習 I	名護市役所新採用職員	23
7	4月22日	普通救命講習 I	市民のひろば募集	24
8	5月27日	普通救命講習 I	市民のひろば募集	27
9	5月29日	普通救命講習 I	(株)沖縄緑建	17
10	5月30日	普通救命講習 I	名護市役所職員	25
11	6月9日	普通救命講習 I	オパス株式会社	16
12	6月12日	普通救命講習 I	(有)リゾートエンタープライズ	13
13	6月24日	上級救命講習	市民のひろば募集	29
14	6月30日	普通救命講習 I	北部地区医師会北部看護学校	13
15	7月1日	普通救命講習 I	北部雇用能力開発センター	16
16	7月7日	普通救命講習 I	南部舗道株式会社	12
17	7月18日	普通救命講習 I	県立名護高等学校インターシップ	6
18	7月18日	普通救命講習 I	名護市管理センター	15
19	7月19日	普通救命講習 I	県立高校教諭	110
20	7月21日	普通救命講習 I	羽地小学校 職員・PTA	12
21	7月22日	普通救命講習 I	市民のひろば募集	5
22	7月24日	普通救命講習 I	一円産業	20
23	7月25日	普通救命講習 I	大宮小学校職員	17
24	7月26日	普通救命講習 I	大宮小学校職員	16
25	7月27日	普通救命講習 I	屋我地中学校	12
26	7月31日	普通救命講習 I	県道18号線建設工事安全協議会	24
27	8月4日	普通救命講習 I	沖縄道路メンテナンス株式会社	23
28	8月20日	普通救命講習 I	北部農林高校職員	16
29	8月21日	普通救命講習 I	名桜大学インターシップ	1
30	8月21日	普通救命講習 I	許田ゴルフクラブ	9
31	8月23日	普通救命講習 I	名護養護学校	11
32	8月26日	普通救命講習 I	市民のひろば募集	24
33	8月28日	普通救命講習 I	県立桜野養護学校職員・父兄	28
34	9月2日	普通救命講習 I	名護市消防団 羽地分団	13
35	9月12日	普通救命講習 I	東緑化開発	14
36	9月21日	普通救命講習 I	名護学院職員	31
37	9月23日	普通救命講習 I	市民のひろば募集	21
38	9月26日	普通救命講習 I	名護市ファミリーサポートセンター	34
39	9月26日	普通救命講習 I	名護市消防団 屋我地分団	9
40	9月27日	普通救命講習 I	金秀リゾート株式会社	18
41	9月28日	普通救命講習 I	金秀リゾート株式会社	16
42	9月29日	普通救命講習 I	名護市消防団 名護分団	15
43	10月15日	普通救命講習 I	北部農林水産振興センター農業改良普及課	17
44	10月25日	普通救命講習 I	県立名護商工高等学校インターシップ	1
45	10月28日	上級救命講習	市民のひろば募集	26
46	11月8日	普通救命講習 I	名護中学校インターシップ	6
47	11月17日	普通救命講習 I	名護市女性防火クラブ	13
48	11月25日	普通救命講習 I	市民のひろば募集	13
49	12月11日	普通救命講習 I	居酒屋たけちゃん	22
50	12月18日	普通救命講習 I	海洋センターB&Gプール	11
51	12月23日	普通救命講習 I	市民のひろば募集	5
団体数 48 団体			合 計	896
回数 51 回				

平成19年 救急法講習受講者数

回数	日付	種別	受講者	人数
1	2月15日	救急法講習	国頭中学校	73
2	3月14日	救急法講習	沖縄県緊急サポートネットワーク	24
3	4月25日	救急法講習	沖縄県立農業大学校	85
4	5月21日	救急法講習	沖縄県立名護養護学校	19
5	5月23日	救急法講習	沖縄県立名護養護学校	21
6	5月24日	救急法講習	久辺小学校・幼稚園	12
7	5月25日	救急法講習	沖縄県立名護養護学校	27
8	5月31日	救急法講習	屋我地小学校	11
9	7月3日	救急法講習	嘉陽小学校	15
10	7月12日	救急法講習	あい保育園内子育て支援センター	25
11	7月21日	救急法講習	あい保育園内子育て支援センター	25
12	9月25日	救急法講習	沖縄電力(株)お客さま本部名護支店	32
13	10月13日	救急法講習	やんばる産業祭(北部消防連絡協議会救急フェア)	140
14	10月14日	救急法講習	やんばる産業祭(北部消防連絡協議会救急フェア)	140
15	10月16日	救急法講習	沖縄県立名護商工高等学校	38
16	10月17日	救急法講習	沖縄県立名護商工高等学校	36
17	11月30日	救急法講習	屋部中学校	6
団体数 13 団体			合 計	729
回数 17 回				

上級救命講習	55名
普通救命講習 I	841名
救急法講習	729名
総受講者数	1,625名

平成19年 救急月報総括表

月別	区分	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計	不搬送	地域別	
															管内	管外
一月	出場件数				21	3	1	25		3	117	20	190	15	177	13
	搬送人員				25	3	1	23		2	107	20	181			
二月	出場件数	1			14	3	1	31	2	6	129	23	210	14	201	9
	搬送人員	1			11	3	1	31	1	3	125	23	199			
三月	出場件数				18	1	2	28		6	134	26	215	9	206	9
	搬送人員				21	1	2	25		5	130	28	212			
四月	出場件数			1	12	2		33	3	5	141	31	228	11	216	12
	搬送人員			1	12	2		32	3	2	136	31	219			
五月	出場件数				25	1	2	24	5	7	137	32	233	22	224	9
	搬送人員				28	1	2	21	4	2	126	32	216			
六月	出場件数			1	17	1	2	20	2	3	123	18	187	12	179	8
	搬送人員			5	18	1	2	17	2	3	115	18	181			
七月	出場件数			1	19	1	2	27	1	2	146	20	219	9	215	4
	搬送人員			1	18	1	2	26	1	2	139	20	210			
八月	出場件数			1	27	1		34	2	5	118	22	210	16	203	7
	搬送人員			1	31	1		31	2	3	110	24	203			
九月	出場件数			1	17	3		26	3	7	102	16	175	9	167	8
	搬送人員			1	21	3		26	3	6	94	17	171			
十月	出場件数	3		1	18		5	29	2	5	148	23	234	12	217	17
	搬送人員	3		1	16		5	28	2	5	144	24	228			
十一月	出場件数				26		1	20	3		124	16	190	9	178	12
	搬送人員				28		1	20	3		119	16	187			
十二月	出場件数				20	1	1	32	2	5	132	15	208	13	200	8
	搬送人員				22	1	1	29	2	2	130	15	202			
合計	出場件数	4		6	234	17	17	329	25	54	1551	262	2499	151	2383	116
	搬送人員	4		10	251	17	17	309	23	35	1475	268	2409			
備考	転院搬送						久志出張所出場件数									
	市内			175 件			出場件数			248 件						
	市外			76 件			不搬送			11 件						
	合計			251 件												

病院別搬送人員

病院別		事故種別											合計
		火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自損 行為	急病	その 他	
市 内	県立北部病院	1		9	202	15	17	245	18	27	1025	137	1696
	北部医師会病院	3		1	47	2		64	5	8	415	41	586
	運天産婦人科										2	2	4
	玉城産婦人科										2	2	4
	宮里病院										1	2	3
	小計	4	0	10	249	17	17	309	23	35	1445	184	2293
市 外	県立中部病院				2						28	71	101
	県立南部医療センター										1	2	3
	琉大付属病院											2	2
	市立那覇病院											1	1
	国立沖縄病院											1	1
	中部徳州会病院											2	2
	南部徳州会病院											2	2
	県立精和病院										1		1
	中頭病院											1	1
	その他の場所											2	2
	小計	0	0	0	2	0	0	0	0	0	30	84	116
合計		4	0	10	251	17	17	309	23	35	1475	268	2409

曜日別出場件数

区分		事故種別											合計
		火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自損 行為	急病	その 他	
曜 日 別	月	1		2	28	2		43	5	14	217	34	346
	火				42	2	1	46	1	7	222	58	379
	水				27	2	1	46	3	8	241	39	367
	木				28	4	2	34	3	4	216	33	324
	金			1	37	2	2	41	4	8	214	36	345
	土			1	38	3	5	52	3	5	218	40	365
	日	3		2	34	2	6	67	6	8	223	22	373
合計		4	0	6	234	17	17	329	25	54	1551	262	2499

覚知別出場件数

覚知別		事故種別											合計
		火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自損 行為	急病	その 他	
119		4		4	190	14	14	309	20	38	1487	132	2212
加入電話				1	19	2	3	15	4	8	41	121	214
警察電話				1	9			2	1	7	10		30
駆け付け					6	1		2		1	11	2	23
自己覚知					8			1			1	3	13
道路公団													0
消防無線													0
救急無線					2						1	2	5
その他												2	2
合計		4	0	6	234	17	17	329	25	54	1551	262	2499

事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

事故種別 年齢区分 傷病程度		火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計
		新生児	死亡										
	重症											2	2
	中等症											18	18
	軽症												0
	その他												0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	20
乳幼児	死亡											1	1
	重症												0
	中等症				1			2			15	2	20
	軽症			1	11		1	26			65		104
	その他												0
	計	0	0	1	12	0	1	28	0	0	80	3	125
少年	死亡												0
	重症				2							1	3
	中等症			1	4	2	1	7		1	17	7	40
	軽症			2	22		5	27		1	61	2	120
	その他												0
	計	0	0	3	28	2	6	34	0	2	78	10	163
成人	死亡				2			1	2	1	16		22
	重症				6	2		6		2	41	10	67
	中等症	2		1	34	7	3	38	3	12	236	100	436
	軽症			5	131	5	7	66	16	16	298	7	551
	その他												0
	計	2	0	6	173	14	10	111	21	31	591	117	1076
老人	死亡	1			1				1		30	8	41
	重症				8	1		46	1		164	43	263
	中等症	1			6			39			343	61	450
	軽症				23			51		2	189	6	271
	その他												0
	計	2	0	0	38	1	0	136	2	2	726	118	1025
合計	死亡	1			3			1	3	1	46	9	64
	重症				16	3		52	1	2	205	56	335
	中等症	3		2	45	9	4	86	3	13	611	188	964
	軽症			8	187	5	13	170	16	19	613	15	1046
	その他											0	0
	計	4	0	10	251	17	17	309	23	35	1475	268	2409

救急出場件数及び搬送人員

事故種別	平成17年		平成18年		平成19年	
	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員
火災事故	4	3	4	2	4	4
自然災害	0	0	0	0	0	0
水難事故	5	3	4	3	6	10
交通事故	289	363	269	298	234	251
労働災害	16	15	10	9	17	17
運動競技	25	25	22	23	17	17
一般負傷	293	280	290	277	329	309
加害事故	32	29	19	17	25	23
自損行為	34	25	49	36	54	35
急病	1483	1413	1516	1434	1551	1475
その他	252	248	259	249	262	268
合計	2433	2404	2442	2348	2499	2409

救急出場延車両台数

種別	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
急病	117	129	134	141	137	123	146	118	102	148	124	132	1551
交通	21	14	18	12	25	17	19	27	17	18	26	20	234
一般	25	31	28	33	24	20	27	34	26	29	20	32	329
その他	27	36	35	42	47	27	27	31	30	39	20	24	385
合計	190	210	215	228	233	187	219	210	175	234	190	208	2499

救急出場延隊員数

種別	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
急病	351	387	402	423	411	369	438	354	306	444	372	396	4653
交通	63	42	54	36	75	51	57	81	51	54	78	60	702
一般	75	93	84	99	72	60	81	102	78	87	60	96	987
その他	81	108	105	126	141	81	81	93	90	117	60	72	1155
合計	570	630	645	684	699	561	657	630	525	702	570	624	7497

平成19年 地域別出場件数

事故種別 地域名	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その 他	合計
世富慶				1			4		2	19		26
東江			1	15			27		7	106	4	160
城			1	3			20	9	3	66	1	103
港			2	10		1	9			30		52
大東	1			4			13	2	3	76		99
大中				5			12		3	59	62	141
大西				10		4	18	2	1	69		104
大南				4	1	4	6	1	2	71		89
大北				11			17		1	77	30	136
宮里			1	31	3	2	30		5	182	3	257
数久田				10			8			32		50
許田				14	2		5			21		42
幸喜				6	1		5	2		12		26
喜瀬				8	1	1	16			42		68
為又				10	2	1	13		2	57		85
名護							1			5		6
振慶名							1			5		6
田井等				3			4	1		29		37
川上				4			1			14		19
親川				2	1		2			15		20
我部祖河				5			1			28		34
仲尾次				4			6		1	24		35
真喜屋				5	1		3	1		29		39
稲嶺				1	1		2			10	1	15
源河				4		1	8		1	23		37
伊差川				6			8	1	5	19	1	40
古我知							1			6		7
内原												0
仲尾										4		4
呉我							3		2	12		17
山田										1		1
久志							1			9		10
辺野古				3	1	1	8	3	1	55		72
瀬嵩							4		1	14		19
汀間				3			2			9		14
嘉陽							1			6		7
豊原							6		1	8		15
二見				10			2		1	4		17

平成19年 地域別出場件数(つづき)

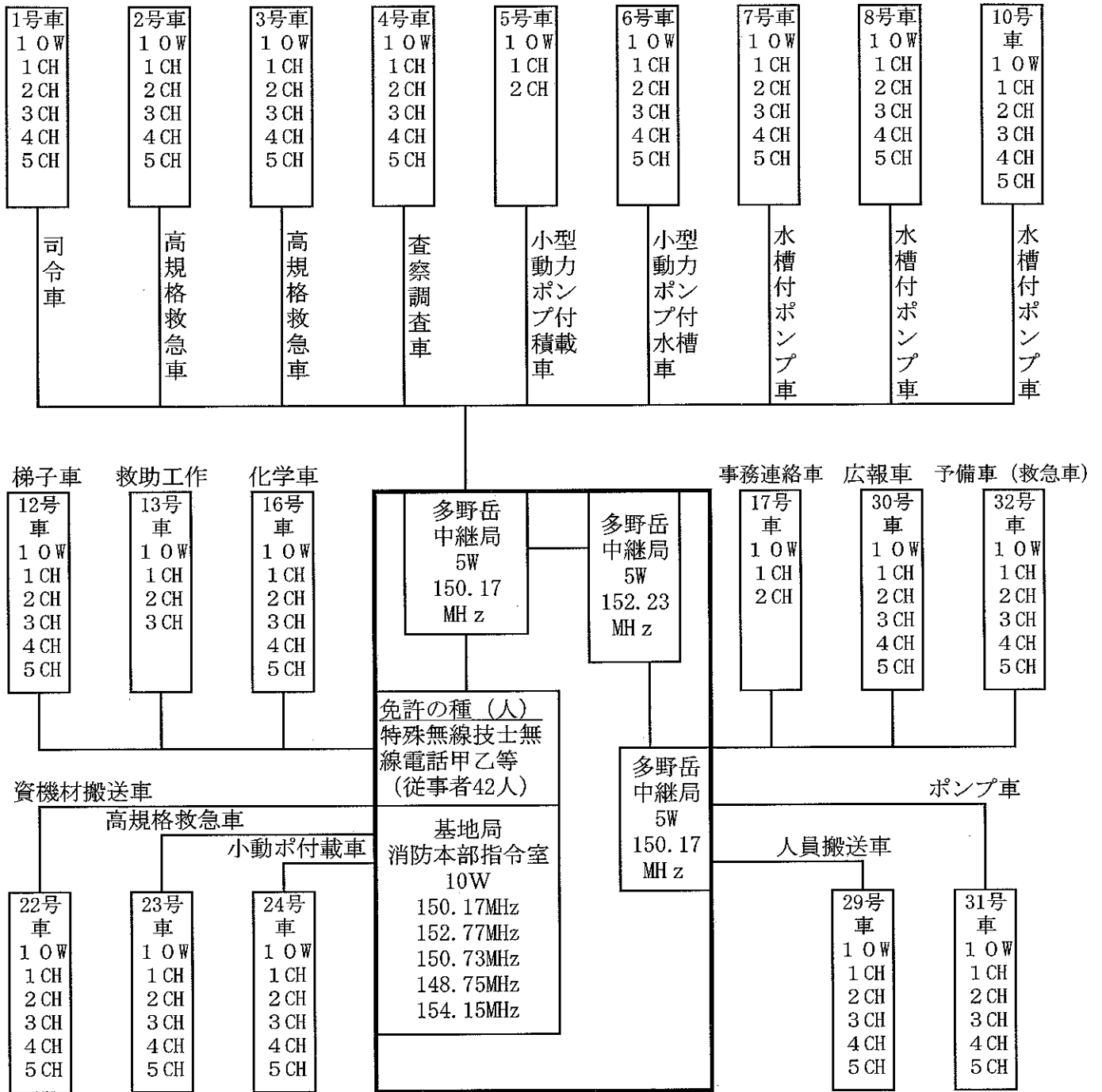
事故種別 地域名	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
大川							1			4		5
大浦							1			15		16
三原				2	2		4		1	29	2	40
安部			1	2		1	13			30		47
底仁屋												0
天仁屋				1			1		1	13		16
有津										2	1	3
宇茂佐				11			13	1		87	124	236
屋部				13		1	5		4	41	32	96
山入端							4			9		13
安和				2			4			15		21
中山				5	1		1			3		10
旭川							1			4		5
勝山				1			2			7	1	11
部間										1		1
済井出	3			2			5		1	16		27
饒平名							2			10		12
屋我							3		1	1		5
我部							1		1	5		7
運天原				3				2	2	11		18
市外									1			1
合計	4	0	6	234	17	17	329	25	54	1551	262	2499

年別出場件数、搬送人員、出場延隊員数

平成11年を基準年として100分比

年	出場件数	率(%)	搬送人員	率(%)	出場隊員数	率(%)
平成11年	1564	100.0%	1493	100.0%	4680	100.0%
平成12年	1730	110.6%	1651	110.6%	5161	110.3%
平成13年	1822	116.5%	1722	115.3%	5445	116.3%
平成14年	1886	120.6%	1789	119.8%	5632	120.3%
平成15年	2139	136.8%	2064	138.2%	6417	137.1%
平成16年	2206	141.0%	2122	142.1%	6618	141.4%
平成17年	2433	155.6%	2404	161.0%	7299	156.0%
平成18年	2442	156.1%	2348	157.3%	7326	156.5%
平成19年	2499	159.8%	2409	161.4%	7497	160.2%

消防無線通信系統図



●使用周波数帯

- 凡例 単位 (MHZ)
- 市町村波 1CH 150.17
 - 中継波 152.23
 - 県内共通波 2CH 152.77
 - 全国共通波 3CH 150.73
 - 全国共通波 4CH 148.75
 - 全国共通波 5CH 154.15

